

令和6年度  
部内単価表

令和 6年 4月 1日制定

旭川開発建設部

# 目 次

## 1. 骨材・再生骨材・石材

1-1	骨材ゾーン一覧表	-----	1
1-2	骨材	-----	2
1-3	コンクリート再生骨材	-----	5
1-4	石材	-----	7

## 2. コンクリート

2-1	コンクリートの標準配合条件表	-----	8
2-2	コンクリートゾーン一覧表	-----	10
2-3	コンクリート呼び強度選定表	-----	11
2-4	土木一般用コンクリート（ゾーン別）	-----	17
2-5	道路・河川用コンクリートの配合条件表	-----	43
2-6	道路・河川用コンクリート呼び強度選定表	-----	44
2-7	道路・河川用コンクリート（ゾーン別）	-----	45
2-8	営繕用コンクリート（ゾーン別）	-----	52
2-9	速硬コンクリート（ジェットコンクリート）	-----	55
2-10	購入モルタル（ゾーン別）	-----	56
2-11	生コンクリート・購入モルタル加算額	-----	57

## 3. アスファルト

3-1	道路用アスファルト合材標準配合表	-----	58
3-2	アスファルトゾーン一覧表	-----	59
3-3	道路用アスファルト合材	-----	60
3-4	排水性舗装合材	-----	61
3-5	道路用アスファルト再生合材	-----	62
3-6	アスファルトプラント一覧表	-----	63

## 4. 資材等

4-1	芝類	-----	64
4-2	火山灰・普通土・客土・粘土・リサイクル土	-----	65
4-3	吹付用コンクリート骨材・岩砕・ビリ材	-----	68
4-4	焼砂	-----	69
4-5	一般資材	-----	70
4-6	コンクリート二次製品	-----	77
4-7	その他	-----	82

# 1. 骨材・再生骨材・石材

## 1-1 骨材ゾーン一覧表

ゾーン番号	地区名	ゾーン区分
ゾーン1	中川町	中川町のゾーン1-1を除く区域
ゾーン1-1	中川町の共和・板谷地域 (新体橋～幌加内町界)	中川町の共和、板谷地区(新体橋～幌加内町界)
ゾーン1-2	音威子府村	音威子府村の全域
ゾーン2	美深町	美深町の全域
ゾーン3	名寄市・下川町	名寄市(旧風連町を含む)・下川町の全域
ゾーン4	士別市	士別市(旧朝日町を含む)の全域
ゾーン5	剣淵町・和寒町	剣淵町・和寒町の全域
ゾーン6	比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町 旭川市・東神楽町(志比内を除く)	比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町・東神楽町(志比内を除く)の全域と 旭川市のゾーン6-1・6-2を除く区域
ゾーン6-1	旭川市(神居古潭)	旭川市旧北都商高前交差点～深川市・芦別市界
ゾーン6-2	旭川市(江丹別)	旭川市旭江橋方向交差点～深川市・幌加内町界
ゾーン7	東川町・美瑛町 東神楽町志比内	東川町・美瑛町のゾーン7-1を除く区域、東神楽町志比内
ゾーン7-1	東川町・美瑛町の 大雪山国立公園区域	東川町・美瑛町の大雪山国立公園区域
ゾーン8	上川町	上川町のゾーン8-1を除く区域
ゾーン8-1	上川町の 大雪山国立公園区域	上川町の大雪山国立公園区域
ゾーン9	富良野市・上富良野町 中富良野町	中富良野町の全域と 富良野市・上富良野町のゾーン9-1を除く区域
ゾーン9-1	富良野市・上富良野町・南富良野町 の大雪山国立公園区域	富良野市・上富良野町・南富良野町の大雪山国立公園区域
ゾーン10	南富良野町・占冠村	占冠村の全域と南富良野町のゾーン9-1を除く区域
ゾーン11	幌加内町	幌加内町
ゾーン12	朱鞠内	朱鞠内湖周辺

- 注) 1. 区域図については、技術管理課で閲覧可能である。  
 2. コンクリート再生骨材における、ゾーン6・6-1・6-2の区域も、これと同様である。  
 3. ゾーン3(名寄市・下川町)のうち、下川町は別途積算、又は別途積算(特別価格調査)が必要である。  
 (詳細は、ゾーン3の各ページの注記を参照のこと)  
 4. ゾーン4(士別市)のうち、一部区域において、別途積算(特別価格調査)が必要である。  
 (詳細は、ゾーン4の各ページの注記を参照のこと)



## 1-2(1) 骨材

## 【コンクリート用】

単位 m<sup>3</sup>

ゾ ン	地区名	コンクリート用								
		洗砂利または川砕石								
		5~25mm			5~40mm			5~80mm		
		単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
		R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
1	中川町	—			—			—		
1-1	中川町の共和・板谷区域 (新体橋～幌加内町界)	—			—			—		
1-2	音威子府村	—			—			—		
2	美深町	5,150			5,050			—		
3	名寄市・下川町 注3	4,950			4,850			—		
4	士別市 注4	—			—			—		
5	剣淵町・和寒町	—			—			—		
6	比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町 旭川市・東神楽町(志比内を除く)	4,300			4,200			—		
6-1	旭川市の神居古潭区域 (旧北都商高前交差点～深川市・芦別市界)	—			—			—		
6-2	旭川市の江丹別区域 (旭江橋方向交差点～深川市・幌加内町界)	—			—			—		
7	東川町・美瑛町・東神楽町志比内	—			—			—		
7-1	東川町・美瑛町の 大雪山国立公園区域	—			—			—		
8	上川町	5,000			4,900			—		
8-1	上川町の大雪山国立公園区域	—			—			—		
9	富良野市・上富良野町 中富良野町	4,900			4,800			—		
9-1	富良野市・上富良野町・南富良野町 の大雪山国立公園区域	—			—			—		
10	南富良野町・占冠村	—			—			—		
11	幌加内町	—			—			—		
12	朱鞠内	—			—			—		

注) 1. ゾーン外(積上地区)については別途。

2. ゾーン内現場着価。

3. ゾーン3のうち、下川町は別途積算(特別価格調査)とする。

4. ゾーン4のうち、朝日町岩尾内地区・朝日町三栄地区・朝日町茂志利地区は別途積算(特別価格調査)とする。

# 1-2(2) 骨 材 【切込砂利】

# 【切込碎石】

単位 m<sup>3</sup>

ゾ ー ン	地区名	路 盤 用											
		切 込 砂 利						切 込 碎 石					
		40mm 級			80mm 級			40mm 級			80mm 級		
		単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日
		R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
1	中川町	—			—			—			—		
1-1	中川町の共和・板谷区域 (新体橋～幌加内町界)	—			—			—			—		
1-2	音威子府村	—			—			—			—		
2	美深町	—			—			4,250			4,150		
3	名寄市・下川町 注3	3,950			3,850			3,950			3,850		
4	士別市 注4	—			—			3,800			3,700		
5	剣淵町・和寒町	—			—			3,700			3,600		
6	比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町 旭川市・東神楽町(志比内を除く)	3,500			3,400			3,500			3,400		
6-1	旭川市の神居古潭区域 (旧北都商高前交差点～深川市・芦別市界)	4,200			4,100			4,200			4,100		
6-2	旭川市の江丹別区域 (旭江橋方向交差点～深川市・幌加内町界)	4,200			4,100			4,200			4,100		
7	東川町・美瑛町・東神楽町志比内	3,600			3,500			3,600			3,500		
7-1	東川町・美瑛町の 大雪山国立公園区域	4,650			4,550			4,650			4,550		
8	上川町	—			—			—			—		
8-1	上川町の大雪山国立公園区域	—			—			—			—		
9	富良野市・上富良野町 中富良野町	4,100			4,050			4,100			4,050		
9-1	富良野市・上富良野町・南富良野町 の大雪山国立公園区域	5,150			5,100			5,150			5,100		
10	南富良野町・占冠村	—			—			4,450			4,400		
11	幌加内町	4,500			4,400			4,500			4,400		
12	朱鞠内	—			—			—			—		

注) 1. ゾーン外(積上地区)については別途。

2. ゾーン内 現場着 価。

3. ゾーン3のうち、下川町は別途積算(特別価格調査)とする。

4. ゾーン4のうち、朝日町岩尾内地区・朝日町三栄地区・朝日町茂志利地区は別途積算(特別価格調査)とする。

## 1-2(3) 骨材

## 【砂・栗石・玉石】

単位 m<sup>3</sup>

ゾ ン	地区名	砂 コンクリート用			栗石 6~15cm			玉石 15~30cm		
		単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
		R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
1	中川町	—			—			—		
1-1	中川町の共和・板谷区域 (新体橋~幌加内町界)	—			—			—		
1-2	音威子府村	—			—			—		
2	美深町	5,250			—			—		
3	名寄市・下川町 注4	5,050			—			—		
4	士別市 注5	—			—			—		
5	剣淵町・和寒町	—			—			—		
6	比布町・鷹栖町・愛別町・当麻町 旭川市・東神楽町(志比内を除く)	4,400			5,300			8,000		
6-1	旭川市の神居古潭区域 (旧北都商高前交差点~深川市・芦別市界)	—			—			—		
6-2	旭川市の江丹別区域 (旭江橋方向交差点~深川市・幌加内町界)	—			—			—		
7	東川町・美瑛町・東神楽町志比内	—			5,300			8,300		
7-1	東川町・美瑛町の 大雪山国立公園区域	—			—			—		
8	上川町	5,100			—			—		
8-1	上川町の大雪山国立公園区域	—			—			—		
9	富良野市・上富良野町 中富良野町	5,100			—			—		
9-1	富良野市・上富良野町・南富良野町 の大雪山国立公園区域	—			—			—		
10	南富良野町・占冠村	—			—			—		
11	幌加内町	—			—			—		
12	朱鞠内	—			—			—		

注) 1. ゾーン外(積上地区)については別途。

2. ゾーン内現場着価。

3. 砂は、洗い砂。

4. ゾーン3のうち、下川町は別途積算(特別価格調査)とする。

5. ゾーン4のうち、朝日町岩尾内地区・朝日町三栄地区・朝日町茂志利地区は別途積算(特別価格調査)とする。



# 1-3 コンクリート再生骨材

単位 m<sup>3</sup>

プラント会社名・所在地	規格 (mm)	単価参照 月 日	距離					
			10km	20km	30km	40km	50km	60km
(比布・鷹栖・愛別・当麻・旭川・東神楽(志比内を除く)) ・第一砕石(株) 上川郡比布町北4線4号3179番6 ・コンスA・M・G(株) 上川郡鷹栖町12線2号1605番地1 ・沼田砂利砕石(株) 上川郡愛別町字金富351 ・(株)セキホク 上川郡当麻町2742番1(緑郷2区) ・野田建設工業(株) 旭川市東鷹栖町東2条4丁目1931-2・4 ・大雪アスコン(前田道路(株)) 旭川市東鷹栖町東3条1丁目1922-4 ・(株)北新興業 旭川市末広8条9丁目5291-1 ・(株)グリーン環境 旭川市神居町忠和177 ・(株)安井組 旭川市東旭川町桜岡24番地 ・(有)綱島重機 旭川市東旭川町米原290-10,288,289 ・(株)コタニ工業 旭川市江丹別町共和248番2	0~40	R6.4.1	3,100			—	—	
	0~80	R6.4.1	3,000			—	—	
	6   1 旭川市の神居古潭区域 (北都商高前交差点~ 深川市・芦別市界)	0~40	R6.4.1	3,800			—	—
		0~80	R6.4.1	3,700			—	—
6   2 旭川市の江丹別区域 (旭江橋方向交差点~ 深川市・幌加内町界)	0~40	R6.4.1	3,800			—	—	
	0~80	R6.4.1	3,700			—	—	
(東川・美瑛・東神楽町志比内) ・花本建設(株) 上川郡東川町南町1丁目1013-12,3609-1 ・フクハラ建運(株) 上川郡美瑛町大久保第3 ・美瑛川砂利 上川郡美瑛町字下字莫別第5 砕石販売協業組合	0~40	R6.4.1	3,200			—	—	
	0~80	R6.4.1	3,100			—	—	
	0~40	R6.4.1	4,250			—	—	
	0~80	R6.4.1	4,150			—	—	
(株)天塩川リサイクル 中川郡中川町字富和44番1	0~40	R6.4.1	3,100	3,700	4,100	4,600	—	—
	0~80	R6.4.1	3,000	3,600	4,000	4,500	—	—
(有)栄雄 中川郡美深町字吉野564番	0~40	R6.4.1	3,300	3,900	4,500	5,100	6,000	6,600
	0~80	R6.4.1	3,100	3,700	4,300	4,900	5,800	6,400
岩守産業(株) 名寄市字端穂260番地	0~40	R6.4.1	3,200	3,800	4,400	5,000	5,600	6,100
	0~80	R6.4.1	3,100	3,700	4,300	4,900	5,500	6,000
(株)眞鍋組 (内淵)名寄市内淵58番地	0~40	R6.4.1	3,100	3,800	4,500	5,200	—	—
	0~80	R6.4.1	3,000	3,700	4,400	5,100	—	—
村西運輸(株) 名寄市朝日718番地1	0~40	R6.4.1	3,100	3,700	4,300	4,900	—	—
	0~80	R6.4.1	3,000	3,600	4,200	4,800	—	—
野田建設工業(株) 士別市川西町2139-1	0~40	R6.4.1	3,500	4,300	5,100	5,900	—	—
	0~80	R6.4.1	3,400	4,200	5,000	5,800	—	—

# 1-3 コンクリート再生骨材

単位 m<sup>3</sup>

プラント 会社名・所在地	規格 (mm)	単価参照 月 日	距 離					
			10km	20km	30km	40km	50km	60km
(株)山本組 砕石工業 士別市上士別町21線北2番地	0~40	R6.4.1	3,500	4,100	4,700	5,300	—	—
	0~80	R6.4.1	3,400	4,000	4,600	5,200	—	—
コンスA・M・G (株) 上川郡和寒町字朝日123番地1(和寒砕石内)	0~40	R6.4.1	3,100	3,700	4,300	5,100	—	—
	0~80	R6.4.1	3,000	3,600	4,200	5,000	—	—
(株)興 建 上川郡上川町字日東470番2	0~40	R6.4.1	(工場積込渡しのみ2,200)				—	—
	0~80	R6.4.1	(工場積込渡しのみ2,100)				—	—
(株)セキホク((株)ア外から名称変更) 上川郡上川町字日東55番地	0~40	R6.4.1	3,700	4,300	4,900	5,500	—	—
	0~80	R6.4.1	3,600	4,200	4,800	5,400	—	—
(有)道央リサイクル 空知郡上富良野町西2線北32号	0~40	R6.4.1	3,400	3,700	4,100	4,500	—	—
	0~80	R6.4.1	3,200	3,500	3,900	4,300	—	—
北清ふらの (株) 富良野市字山部西12線2618番2	0~40	R6.4.1	—				—	—
	0~80	R6.4.1	3,500	3,800	4,000	4,500	—	—
北清ふらの (株) 富良野市上五区2874番地(上五区)	0~40	R6.4.1	3,600	3,900	4,100	4,600	—	—
	0~80	R6.4.1	3,500	3,800	4,000	4,500	—	—
(株)吉 岡 空知郡南富良野町字幾寅2608-1	0~40	R6.4.1	3,850	4,150	4,350	4,750	—	—
	0~80	R6.4.1	3,750	4,050	4,250	4,650	—	—
富 桑 工 業 (株) 富良野市上御料5520-3	0~40	R6.4.1	3,600	3,900	4,100	4,600	—	—
	0~80	R6.4.1	3,500	3,800	4,000	4,500	—	—
奈江採石協同組合 空知郡中富良野町字中富良野3963番1	0~40	R6.4.1	4,200	4,500	5,000	5,600	—	—
	0~80	R6.4.1	4,200	4,500	5,000	5,600	—	—
南 砂 利 工 業 (株) 富良野市字山部東23線2566番7	0~40	R6.4.1	3,700	3,900	4,300	4,600	—	—
	0~80	R6.4.1	3,600	3,800	4,200	4,500	—	—

- 注) 1. 「骨材ゾーン6、6-1、6-2、7、7-1」は、ゾーン内現場着価である。  
 2. 上記ゾーン(距離)外については別途。  
 3. 再生骨材・砕石の主原料は、道路工事・構造物解体工事等からの発生材であるため、その供給可能量は地域的・季節的原因によって大きく変動することがある。このため、使用に際しては需要・発生材の流通状況等に留意する事。

# 1-4 石材

番号	石材名	産地	形態	比重	特徴	単位	単価参照 月日	ゾーン単価				適要
								1	2	3	4	
1	登別中硬石	登別市	野面石 雑石 (割肌)	2.2t 程度	凝灰岩 赤褐色	t	R6.4.1	—	—	—	—	φ 20cm～100cm内 外 3.0t/個未満
2	〃	〃	雑割石 (加工石材)	〃	〃	m <sup>2</sup>	R6.4.1	26,600	26,600	26,600	26,600	控長～35cm程度 石積・石張用
3	大雪山麓 硬石	富良 野市	野面石	2.6t 程度	安山岩	t	R6.4.1	26,500	23,000	18,000	16,000	φ 20cm～100cm内 外 3.0t/個未満

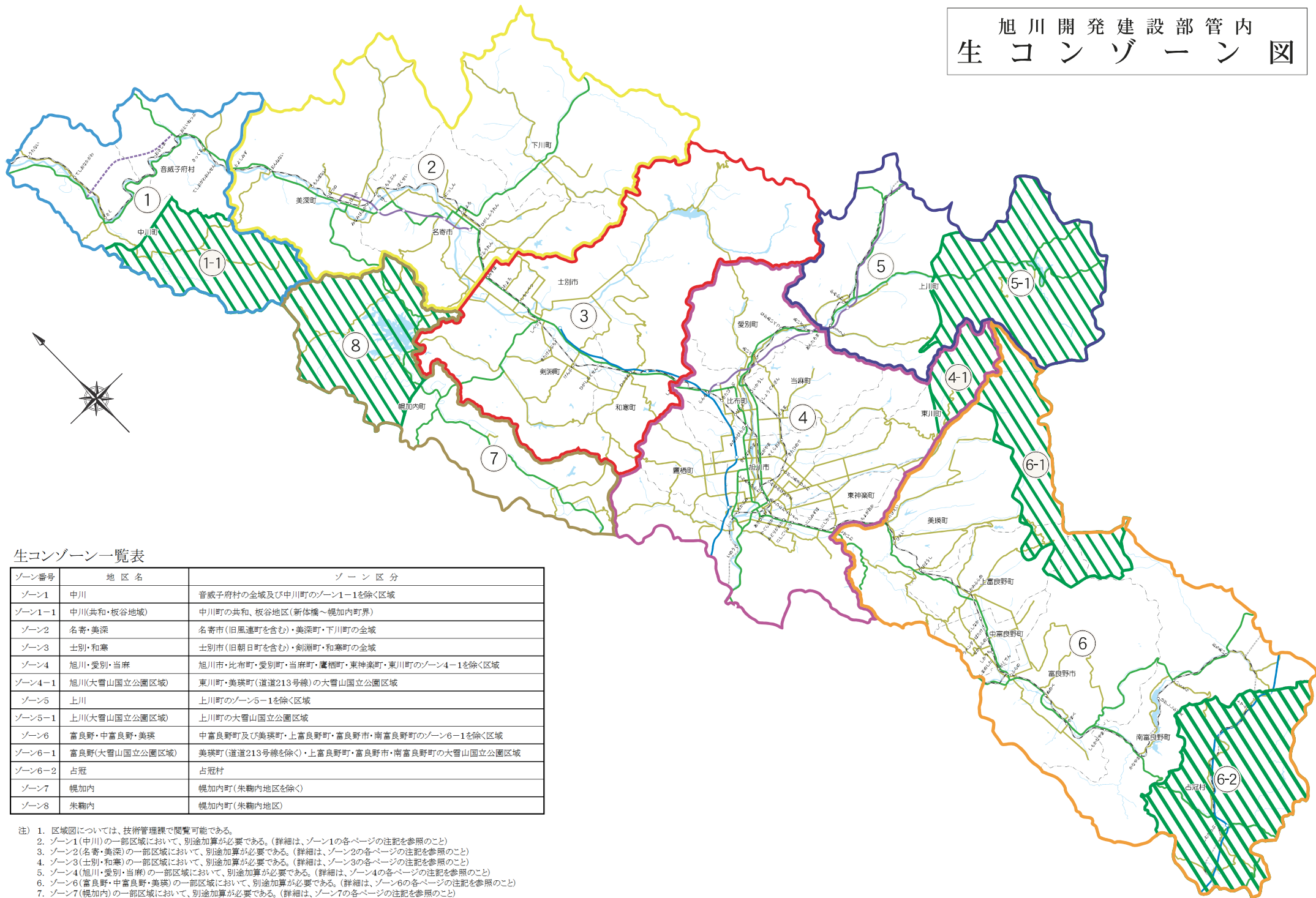
注) 1. 石材ゾーン内現場着価  
2. 上記ゾーン外については別途

## 石材ゾーン一覧表

ゾーン番号	ゾーン区分
ゾーン1	中川町・音威子府村・美深町
ゾーン2	名寄市(旧風連町を含む)・下川町 士別市(旧朝日町を含む)・剣淵町・和寒町
ゾーン3	鷹栖町・比布町・愛別町・上川町・当麻町・旭川市 東神楽町・東川町・美瑛町
ゾーン4	上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村

## 2. コンクリート

# 旭川開発建設部管内 生コンゾーン図



生コンゾーン一覧表

ゾーン番号	地区名	ゾーン区分
ゾーン1	中川	音威子府村の全域及び中川町のゾーン1-1を除く区域
ゾーン1-1	中川(共和・板谷地域)	中川町の共和、板谷地区(新体橋～幌加内町界)
ゾーン2	名寄・美深	名寄市(旧風連町を含む)・美深町・下川町の全域
ゾーン3	士別・和寒	士別市(旧朝日町を含む)・剣淵町・和寒町の全域
ゾーン4	旭川・愛別・当麻	旭川市・比布町・愛別町・当麻町・鷹栖町・東神楽町・東川町のゾーン4-1を除く区域
ゾーン4-1	旭川(大雪山国立公園区域)	東川町・美瑛町(道道213号線)の大雪山国立公園区域
ゾーン5	上川	上川町のゾーン5-1を除く区域
ゾーン5-1	上川(大雪山国立公園区域)	上川町の大雪山国立公園区域
ゾーン6	富良野・中富良野・美瑛	中富良野町及び美瑛町・上富良野町・富良野市・南富良野町のゾーン6-1を除く区域
ゾーン6-1	富良野(大雪山国立公園区域)	美瑛町(道道213号線を除く)・上富良野町・富良野市・南富良野町の大雪山国立公園区域
ゾーン6-2	占冠	占冠村
ゾーン7	幌加内	幌加内町(朱鞠内地区を除く)
ゾーン8	朱鞠内	幌加内町(朱鞠内地区)

注) 1. 区域図については、技術管理課で閲覧可能である。  
 2. ゾーン1(中川)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン1の各ページの注記を参照のこと)  
 3. ゾーン2(名寄・美深)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン2の各ページの注記を参照のこと)  
 4. ゾーン3(士別・和寒)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン3の各ページの注記を参照のこと)  
 5. ゾーン4(旭川・愛別・当麻)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン4の各ページの注記を参照のこと)  
 6. ゾーン6(富良野・中富良野・美瑛)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン6の各ページの注記を参照のこと)  
 7. ゾーン7(幌加内)の一部区域において、別途加算が必要である。(詳細は、ゾーン7の各ページの注記を参照のこと)  
 8. ゾーン8(朱鞠内地区)は、幌加内町政和以北とする。

## 2-1 コンクリートの標準配合条件表(1)

記号	設計基準強度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	空気量 %	最大水セメント比 %	粗骨材最大寸法 mm	最小単位セメント量 kg/m <sup>3</sup>	適用する構造物の代表例		
							道路	河川	農業
C-1	—	8.0	4.5	—	20~25	—	基礎均し、埋戻し、縁石基礎、雨水桝等の基礎	同左	同左
C-1P	—	8.0	4.5	—	20~25	270			
C-4	18 (180)	5.0	4.5	55	40	—	ガードケーブル支柱基礎、内陸部の(橋台、橋脚、擁壁、管渠基礎等)無筋構造物	無筋構造物(基礎等)、床固工、天端工、法覆工、根固工等、管理橋受台、階段工、積ブロック基礎、巻止コンクリート	擁壁、サイフォン基礎、頭首工提体、落差工、ダム余水吐の溢流部基礎、小構造物基礎等の無筋構造物、ガードケーブル端末支柱、法覆工、護床ブロック、橋台、橋脚等
C-4P	18 (180)	8.0	4.5	55	40	270			
C-7	$\sigma_{bk}=4.5$ ( $\sigma_{bk}=45$ )	2.5	4.5	45	40	280	舗装工(小規模人力施工は、スランプ6.5cmとして良い)		
C-9	—	15.0	4.5 又は 4.0	50	40	370	井筒底版等の水中コンクリート		
C-10	18 (180)	8.0	5.0	55	20~25	—	胴込・裏込コンクリート、歩道舗装工、橋面の均し、覆道の均しコンクリート、勾配調整コンクリート	海上及び飛沫帯の(海水遡水上の影響部を含む)胴込コンクリート、裏込コンクリート	胴込コンクリート、裏込コンクリート、橋面均し、覆道均し
C-11	18 (180)	5.0	4.5	60	40	—		砂防ダム提体	
RC-11	30 (300)	18	4.0	55	20~25	350	場所打杭等の水中コンクリート		
T-1	18 (180)	8.0	4.5	55	40	—	トンネルの覆工(無筋構造物)		同左
T-1P(a)	18 (180)	15.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工(アーチ)		同左
T-1P(I)	18 (180)	8.0	4.5	60	40	270	トンネルの覆工(インバート)		同左
TRC-1P(a)	24 (240)	15.0	4.5	60	40	280	トンネルの覆工(坑口部アーチ)		同左
TRC-1P(I)	24 (240)	8.0	4.5	60	40	280	トンネルの覆工(坑口部インバート)		同左
RC-A	21 (210)	8.0	5.0	55	20~25	280			水密性を必要とする構造物、用水路ファームポンド

## 2-1 コンクリートの標準配合条件表(2)

スラブ8cm

記号	設計基準強度 N/mm <sup>2</sup>	スラブ cm	空気量 %	最大水セメント比 %	粗骨材最大寸法 mm	最小単位セメント量 kg/m <sup>3</sup>	適用する構造物の代表例		
							道路	河川	農業
RC-1	21 (210)	8.0	4.5	55	40	280			用水路、カルバート、橋台、橋脚、樋門、擁壁、ファームボンド、トンネル巻出し、坑門工、ダム洪水吐、頭首工セキ柱、井筒等の鉄筋構造物
RC-2	24 (240)	8.0	5.0	55	20~25	280			水路橋、揚排水場基礎(ピア、桁、スラブを含む)構造物、鋼橋床板等
RC-2-1	24 (240)	8.0	4.5	55	40	280			橋梁の地覆、面壁
RC-3	30 (300)	8.0	5.0	55	20~25	280			橋面舗装

スラブ12cm

記号	設計基準強度 N/mm <sup>2</sup>	スラブ cm	空気量 %	最大水セメント比 %	粗骨材最大寸法 mm	最小単位セメント量 kg/m <sup>3</sup>	適用する構造物の代表例		
							道路	河川	農業
RC-1	21 (210)	12.0	4.5	55	40	280	内陸部の鉄筋構造物		鉄筋構造物(樋門等) * H13. 12. 31迄に構造物の詳細設計が完了しているもの。
RC-2	24 (240)	12.0	5.0	55	20~25	280			
RC-2-1	24 (240)	12.0	4.5	55	40	280	深礎杭、内陸部の(橋台・橋脚・擁壁・井筒・カルバート・トンネル巻出し・抗門工等)鉄筋構造物		鉄筋構造物(樋門等) * H14. 1. 1以降に構造物の詳細設計を行っているもの。
RC-4	24 (240)	12.0	5.0	55	20~25	280	内陸部の(RCスラブ橋、RCT桁、鋼橋[非合成]床版等)構造物		
RC-5	30 (300)	12.0	5.0	55	20~25	280	橋面舗装、内陸部の(プレテンPC中詰、合成桁床版等)構造物		
RC-12	30 (300)	12.0	4.5	55	40	280	RC-2-1に相当する高強度鉄筋(SD390、SD490)を採用する場合の鉄筋構造物 【道路設計要領第3集(橋梁)3-コ2-5】		
PC-1	30 (300)	12.0	5.0	50	20~25	280	内陸部の(ポステンPC桁中詰等)構造物		
PC-1P	30 (300)	12.0	5.0	50	20~25	280			
PC-2	40 (400)	12.0	5.0	50	20~25	280	内陸部の(ポステンPC桁等)構造物		
PC-2P	40 (400)	12.0	5.0	50	20~25	280			

## 2-2 コンクリートゾーン一覧表

ゾーン番号	地区名	ゾーン区分
ゾーン1	中川	音威子府村の全域及び中川町のゾーン1-1を除く区域
ゾーン1-1	中川 (共和・板谷地域)	中川町の共和、板谷地区(新体橋～幌加内町界)
ゾーン2	名寄・美深	名寄市(旧風連町を含む)・美深町・下川町の全域
ゾーン3	士別・和寒	士別市(旧朝日町を含む)・剣淵町・和寒町の全域
ゾーン4	旭川・愛別・当麻	旭川市・比布町・愛別町・当麻町・鷹栖町・東神楽町・東川町のゾーン4-1を除く区域
ゾーン4-1	旭川 (大雪山国立公園区域)	東川町・美瑛町(道道213号線)の大雪山国立公園区域
ゾーン5	上川	上川町のゾーン5-1を除く区域
ゾーン5-1	上川 (大雪山国立公園区域)	上川町の大雪山国立公園区域
ゾーン6	富良野・中富良野・美瑛	中富良野町及び美瑛町・上富良野町・富良野市・南富良野町のゾーン6-1を除く区域
ゾーン6-1	富良野 (大雪山国立公園区域)	美瑛町(道道213号線を除く)・上富良野町・富良野市・南富良野町の大雪山国立公園区域
ゾーン6-2	占冠	占冠村
ゾーン7	幌加内	幌加内町(朱鞠内地区を除く)
ゾーン8	朱鞠内	幌加内町(朱鞠内地区)

- 注) 1. 区域図については、技術管理課で閲覧可能である。  
 2. ゾーン1(中川)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン1の各ページの注記を参照のこと)  
 3. ゾーン2(名寄・美深)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン2の各ページの注記を参照のこと)  
 4. ゾーン3(士別・和寒)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン3の各ページの注記を参照のこと)  
 5. ゾーン4(旭川・愛別・当麻)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン4の各ページの注記を参照のこと)  
 6. ゾーン6(富良野・中富良野・美瑛)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン6の各ページの注記を参照のこと)  
 7. ゾーン7(幌加内)の一部区域において、別途加算が必要である。  
 (詳細は、ゾーン7の各ページの注記を参照のこと)  
 8. ゾーン8(朱鞠内地区)は、幌加内町政和以北とする。



## 2-3(1) コンクリート呼び強度選定表

N ~ 普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

記 号	中川地区				名寄・美深地区				士別・和寒地区				旭川・愛別・当麻地区			
	ゾーン1、1-1				ゾーン 2				ゾーン 3				ゾーン4、4-1			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
C-1		18		18		18		18		18		18		18		18
C-1P		24		24		24		24		24		21		24		21
C-4		24		21		24		21		24		21		24		21
C-4P		27		24		27		24		27		24		27		24
C-7		—		—		—		—		—		—		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5
C-9(4.0%)		—		—		—		—		—		—		—		—
C-9(4.5%)		—		—		—		—		—		—		—		—
C-10		24		21		24		21		24		21		24		21
C-11		21		18		21		18		21		18		21		18
T-1P(a)		21		21		24		21		21		21		24		21
T-1P(I)		24		24		27		24		27		24		27		24
TRC-1P(a)		24		24		24		24		24		24		27		24
TRC-1P(I)		27		24		27		24		27		24		30		27
RC-A		24		24		27		24		27		24		27		24

- 注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2. RC系及びPC系のコンクリート呼び強度は別頁(P12)に記載する。

## 2-3(1) コンクリート呼び強度選定表

N ~普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランプ値8cm

記号	中川地区				名寄・美深地区				士別・和寒地区				旭川・愛別・当麻地区			
	ゾーン1、1-1				ゾーン 2				ゾーン 3				ゾーン4、4-1			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
RC-1		27		24		27		24		27		24		27		27
RC-2		27		24		27		24		27		24		27		24
RC-2-1		27		24		27		24		27		24		27		27
RC-3		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-11		30		30		30		30		30		30		30		30

注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2.RC-11は、スランプ値18cm。

N ~普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランプ値12cm

記号	中川地区				名寄・美深地区				士別・和寒地区				旭川・愛別・当麻地区			
	ゾーン1、1-1				ゾーン 2				ゾーン 3				ゾーン4、4-1			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
RC-1		24		24		24		24		24		24		27		24
RC-2		24		24		24		24		24		24		24		24
RC-2-1		24		24		24		24		24		24		27		24
RC-3		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-4		24		24		24		24		24		24		24		24
RC-5		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-12		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-1		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-1P		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-2		40		40		40		40		40		40		40		40
PC-2P		40		40		40		40		40		40		40		40

注) 各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。

## 2-3(2) コンクリート呼び強度選定表

N ～普通ポルトランドセメント AE～AE剤  
 BB～高炉B種セメント AD～AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

記 号	上川地区				富良野・中富良野 上富良野・美瑛地区				占冠地区				幌加内地区			
	ゾーン5、5-1				ゾーン6、6-1				ゾーン6-2				ゾーン7			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
C-1		18		18		18		18		18		18		18		18
C-1P		24		21		24		21		24		21		24		21
C-4		24		21		24		24		24		24		24		21
C-4P		27		24		24		24		24		24		27		24
C-7		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5		曲 げ 4.5		—		—
C-9(4.0%)		—		—		36		33		36		33		—		—
C-9(4.5%)		—		—		36		33		36		33		—		—
C-10		24		21		24		24		24		24		24		21
C-11		21		18		21		21		21		21		21		18
T-1P(a)		24		21		21		21		21		21		21		21
T-1P(I)		27		24		24		24		24		24		27		24
TRC-1P(a)		24		24		24		24		24		24		24		24
TRC-1P(I)		27		27		27		24		27		24		27		24
RC-A		27		24		24		24		24		24		27		24

- 注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2. RC系及びPC系のコンクリート呼び強度は別頁(P14)に記載する。

## 2-3(2) コンクリート呼び強度選定表

N ~ 普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランブ値8cm

記号	上川地区				富良野・中富良野 上富良野・美瑛地区				占冠地区				幌加内地区			
	ゾーン5、5-1				ゾーン6、6-1				ゾーン6-2				ゾーン7			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
RC-1		27		27		27		24		27		24		27		24
RC-2		27		24		24		24		24		24		27		24
RC-2-1		27		27		27		24		27		24		27		24
RC-3		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-11		30		30		30		30		30		30		30		30

注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2.RC-11は、スランブ値18cm。

N ~ 普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランブ値12cm

記号	上川地区				富良野・中富良野 上富良野・美瑛地区				占冠地区				幌加内地区			
	ゾーン5、5-1				ゾーン6、6-1				ゾーン6-2				ゾーン7			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
RC-1		27		24		24		24		24		24		24		24
RC-2		24		24		24		24		24		24		24		24
RC-2-1		27		24		24		24		24		24		24		24
RC-3		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-4		24		24		24		24		24		24		24		24
RC-5		30		30		30		30		30		30		30		30
RC-12		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-1		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-1P		30		30		30		30		30		30		30		30
PC-2		40		40		40		40		40		40		40		40
PC-2P		40		40		40		40		40		40		40		40

注) 各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。

## 2-3(3) コンクリート呼び強度選定表

N ~ 普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

記 号	朱鞠内地区															
	ゾーン8															
	N		BB													
	AE	AD	AE	AD												
C-1		18		18												
C-1P		24		24												
C-4		24		21												
C-4P		27		24												
C-7		—		—												
C-9(4.0%)		—		—												
C-9(4.5%)		—		—												
C-10		24		21												
C-11		21		18												
T-1P(a)		24		21												
T-1P(I)		27		24												
TRC-1P(a)		24		24												
TRC-1P(I)		27		24												
RC-A		27		24												

- 注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2. RC系及びPC系のコンクリート呼び強度は別頁(P16)に記載する。

## 2-3(3) コンクリート呼び強度選定表

N ～普通ポルトランドセメント AE～AE剤  
 BB～高炉B種セメント AD～AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランプ値8cm

記号	朱鞠内地区											
	ゾーン8											
	N		BB									
	AE	AD	AE	AD								
RC-1		27		24								
RC-2		27		24								
RC-2-1		27		24								
RC-3		30		30								
RC-11		30		30								

注) 1.各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2.RC-11は、スランプ値18cm。

N ～普通ポルトランドセメント AE～AE剤  
 BB～高炉B種セメント AD～AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

スランプ値12cm

記号	朱鞠内地区											
	ゾーン8											
	N		BB									
	AE	AD	AE	AD								
RC-1		24		24								
RC-2		24		24								
RC-2-1		24		24								
RC-3		30		30								
RC-4		24		24								
RC-5		30		30								
RC-12		30		30								
PC-1		30		30								
PC-1P		30		30								
PC-2		40		40								
PC-2P		40		40								

注) 各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。

# 2-4(1) 土 木 一 般 用

ゾーン1 中 川 地 区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	26,450			26,450			
C-1P	26,950			26,950			
C-4	26,600			26,850			
C-4P	26,950			27,200			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	26,700			26,950			
C-11	26,400			26,600			
T-1P(a)	26,900			26,900			
T-1P(l)	26,950			26,950			
TRC-1P(a)	27,150			27,150			
TRC-1P(l)	26,950			27,200			
RC-A	26,950			26,950			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P18)に記載する。
  6. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

## 2-4(1) 土 木 一 般 用

ゾーン1 中 川 地 区 (スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	26,950			27,200			
RC-2	26,950			27,200			
RC-2-1	26,950			27,200			
RC-3	27,450			27,450			
RC-11	27,850			27,850			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

ゾーン1 中 川 地 区 (スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	27,050			27,050			
RC-2	27,050			27,050			
RC-2-1	27,050			27,050			
RC-3	27,600			27,600			
RC-4	27,050			27,050			
RC-5	27,600			27,600			
RC-12	27,600			27,600			
PC-1	27,600			27,600			
PC-1P	27,600			27,600			
PC-2	29,100			29,100			
PC-2P	29,100			29,100			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。



# 2-4(2) 土 木 一 般 用

ゾーン1-1 中川(共和・板谷地域)地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	27,050			27,050			
C-1P	27,550			27,550			
C-4	27,200			27,450			
C-4P	27,550			27,800			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	27,300			27,550			
C-11	27,000			27,200			
T-1P(a)	27,500			27,500			
T-1P(l)	27,550			27,550			
TRC-1P(a)	27,750			27,750			
TRC-1P(l)	27,550			27,800			
RC-A	27,550			27,550			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P20)に記載する。

## 2-4(2) 土 木 一 般 用

ゾーン1-1 中川(共和・板谷地域)地区 (スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	27,550			27,800			
RC-2	27,550			27,800			
RC-2-1	27,550			27,800			
RC-3	28,050			28,050			
RC-11	28,450			28,450			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン1-1 中川(共和・板谷地域)地区 (スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	27,650			27,650			
RC-2	27,650			27,650			
RC-2-1	27,650			27,650			
RC-3	28,200			28,200			
RC-4	27,650			27,650			
RC-5	28,200			28,200			
RC-12	28,200			28,200			
PC-1	28,200			28,200			
PC-1P	28,200			28,200			
PC-2	29,700			29,700			
PC-2P	29,700			29,700			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(3) 土 木 一 般 用

ゾーン2

名寄・美深地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	24,950			24,950			
C-1P	25,450			25,450			
C-4	25,100			25,350			
C-4P	25,450			25,700			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	25,200			25,450			
C-11	24,900			25,100			
T-1P(a)	25,400			25,650			
T-1P(l)	25,450			25,700			
TRC-1P(a)	25,650			25,650			
TRC-1P(l)	25,450			25,700			
RC-A	25,450			25,700			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P22)に記載する。
  6. ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

## 2-4(3) 土 木 一 般 用

ゾーン2

名寄・美深地区(スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	25,450			25,700			
RC-2	25,450			25,700			
RC-2-1	25,450			25,700			
RC-3	25,950			25,950			
RC-11	26,350			26,350			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

ゾーン2

名寄・美深地区(スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	25,550			25,550			
RC-2	25,550			25,550			
RC-2-1	25,550			25,550			
RC-3	26,100			26,100			
RC-4	25,550			25,550			
RC-5	26,100			26,100			
RC-12	26,100			26,100			
PC-1	26,100			26,100			
PC-1P	26,100			26,100			
PC-2	27,600			27,600			
PC-2P	27,600			27,600			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-4(4) 土 木 一 般 用

ゾーン3

士別・和寒地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	24,950			24,950			
C-1P	25,200			25,450			
C-4	25,100			25,350			
C-4P	25,450			25,700			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	25,200			25,450			
C-11	24,900			25,100			
T-1P(a)	25,400			25,400			
T-1P(l)	25,450			25,700			
TRC-1P(a)	25,650			25,650			
TRC-1P(l)	25,450			25,700			
RC-A	25,450			25,700			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P24)に記載する。
  6. ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000 円/m<sup>3</sup>加算すること。

## 2-4(4) 土 木 一 般 用

ゾーン3

士別・和寒地区(スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	25,450			25,700			
RC-2	25,450			25,700			
RC-2-1	25,450			25,700			
RC-3	25,950			25,950			
RC-11	26,350			26,350			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

ゾーン3

士別・和寒地区(スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	25,550			25,550			
RC-2	25,550			25,550			
RC-2-1	25,550			25,550			
RC-3	26,100			26,100			
RC-4	25,550			25,550			
RC-5	26,100			26,100			
RC-12	26,100			26,100			
PC-1	26,100			26,100			
PC-1P	26,100			26,100			
PC-2	27,600			27,600			
PC-2P	27,600			27,600			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-4(5) 土 木 一 般 用

ゾーン4

旭川・愛別・当麻地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	22,650			22,650			
C-1P	23,000			23,300			
C-4	22,700			22,950			
C-4P	23,100			23,450			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	23,000			23,300			
C-11	22,400			22,700			
T-1P(a)	23,100			23,400			
T-1P(I)	23,100			23,450			
TRC-1P(a)	23,400			23,800			
TRC-1P(I)	23,450			23,800			
RC-A	23,300			23,650			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P26)に記載する。
  6. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
    - ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂
    - ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星
    - ③当麻町東
    - ④東神楽町志比内
    - ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)

## 2-4(5) 土 木 一 般 用

ゾーン4

旭川・愛別・当麻 地区(スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	23,450			23,450			
RC-2	23,300			23,650			
RC-2-1	23,450			23,450			
RC-3	24,050			24,050			
RC-11	24,850			24,850			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
    - ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂
    - ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星
    - ③当麻町東
    - ④東神楽町志比内
    - ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)

ゾーン4

旭川・愛別・当麻 地区(スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	23,250			23,650			
RC-2	23,450			23,450			
RC-2-1	23,250			23,650			
RC-3	24,350			24,350			
RC-4	23,450			23,450			
RC-5	24,350			24,350			
RC-12	24,100			24,100			
PC-1	24,350			24,350			
PC-1P	24,350			24,350			
PC-2	25,650			25,650			
PC-2P	25,650			25,650			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
    - ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂
    - ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星
    - ③当麻町東
    - ④東神楽町志比内
    - ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)



# 2-4(6) 土 木 一 般 用

ゾーン4-1

旭川(大雪山国立公園区域)地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	24,050			24,050			
C-1P	24,400			24,700			
C-4	24,100			24,350			
C-4P	24,500			24,850			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	24,400			24,700			
C-11	23,800			24,100			
T-1P(a)	24,500			24,800			
T-1P(I)	24,500			24,850			
TRC-1P(a)	24,800			25,200			
TRC-1P(I)	24,850			25,200			
RC-A	24,700			25,050			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P28)に記載する。

## 2-4(6) 土 木 一 般 用

ゾーン4-1 旭川(大雪山国立公園区域)地区(スランプ<sup>o</sup>8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	24,850			24,850			
RC-2	24,700			25,050			
RC-2-1	24,850			24,850			
RC-3	25,450			25,450			
RC-11	26,250			26,250			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン4-1 旭川(大雪山国立公園区域)地区(スランプ<sup>o</sup>12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	24,650			25,050			
RC-2	24,850			24,850			
RC-2-1	24,650			25,050			
RC-3	25,750			25,750			
RC-4	24,850			24,850			
RC-5	25,750			25,750			
RC-12	25,500			25,500			
PC-1	25,750			25,750			
PC-1P	25,750			25,750			
PC-2	27,050			27,050			
PC-2P	27,050			27,050			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(7) 土 木 一 般 用

ゾーン5 上 川 地 区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	30,150			30,150			
C-1P	30,550			30,900			
C-4	30,250			30,550			
C-4P	30,700			31,100			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	30,550			30,900			
C-11	29,900			30,250			
T-1P(a)	30,700			31,050			
T-1P(l)	30,700			31,100			
TRC-1P(a)	31,050			31,050			
TRC-1P(l)	31,100			31,100			
RC-A	30,900			31,350			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P30)に記載する。

## 2-4(7) 土 木 一 般 用

ゾーン5 上 川 地 区 (スランプ<sup>o</sup>8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	31,100			31,100			
RC-2	30,900			31,350			
RC-2-1	31,100			31,100			
RC-3	31,700			31,700			
RC-11	32,300			32,300			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン5 上 川 地 区 (スランプ<sup>o</sup>12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	30,900			31,300			
RC-2	31,100			31,100			
RC-2-1	30,900			31,300			
RC-3	31,950			31,950			
RC-4	31,100			31,100			
RC-5	31,950			31,950			
RC-12	31,650			31,650			
PC-1	31,950			31,950			
PC-1P	31,950			31,950			
PC-2	33,200			33,200			
PC-2P	33,200			33,200			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(8) 土 木 一 般 用

ゾーン5-1

上川(大雪山国立公園区域)地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	31,150			31,150			
C-1P	31,550			31,900			
C-4	31,250			31,550			
C-4P	31,700			32,100			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	31,550			31,900			
C-11	30,900			31,250			
T-1P(a)	31,700			32,050			
T-1P(I)	31,700			32,100			
TRC-1P(a)	32,050			32,050			
TRC-1P(I)	32,100			32,100			
RC-A	31,900			32,350			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P32)に記載する。

## 2-4(8) 土 木 一 般 用

ゾーン5-1 上川(大雪山国立公園区域)地区 (スランプ8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	32,100			32,100			
RC-2	31,900			32,350			
RC-2-1	32,100			32,100			
RC-3	32,700			32,700			
RC-11	33,300			33,300			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン5-1 上川(大雪山国立公園区域)地区 (スランプ12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	31,900			32,300			
RC-2	32,100			32,100			
RC-2-1	31,900			32,300			
RC-3	32,950			32,950			
RC-4	32,100			32,100			
RC-5	32,950			32,950			
RC-12	32,650			32,650			
PC-1	32,950			32,950			
PC-1P	32,950			32,950			
PC-2	34,200			34,200			
PC-2P	34,200			34,200			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価。
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(9) 土 木 一 般 用

ゾーン6

富良野・中富良野・美瑛 地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	23,400			23,400			
C-1P	23,700			24,050			
C-4	23,900			23,900			
C-4P	24,050			24,050			
C-7	—			—			
C-9	25,400			25,800			*空気量4.0%
C-9	25,400			25,800			*空気量4.5%
C-10	24,050			24,050			
C-11	23,600			23,600			
T-1P(a)	23,900			23,900			
T-1P(I)	24,050			24,050			
TRC-1P(a)	24,250			24,250			
TRC-1P(I)	24,050			24,350			
RC-A	24,050			24,050			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P34)に記載する。
  6. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
  7. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。

## 2-4(9) 土 木 一 般 用

ゾーン6 富良野・中富良野・美瑛 地区 (スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	24,050			24,350			
RC-2	24,050			24,050			
RC-2-1	24,050			24,350			
RC-3	24,700			24,700			
RC-11	25,200			25,200			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
  7. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。

ゾーン6 富良野・中富良野・美瑛 地区 (スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	24,150			24,150			
RC-2	24,150			24,150			
RC-2-1	24,150			24,150			
RC-3	24,900			24,900			
RC-4	24,150			24,150			
RC-5	24,900			24,900			
RC-12	24,900			24,900			
PC-1	24,900			24,900			
PC-1P	24,900			24,900			
PC-2	26,000			26,000			
PC-2P	26,000			26,000			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
  6. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。



# 2-4(10) 土 木 一 般 用

ゾーン6-1

富良野(大雪山国立公園区域)地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	29,400			29,400			
C-1P	29,700			30,050			
C-4	29,900			29,900			
C-4P	30,050			30,050			
C-7	—			—			
C-9	31,400			31,800			*空気量4.0%
C-9	31,400			31,800			*空気量4.5%
C-10	30,050			30,050			
C-11	29,600			29,600			
T-1P(a)	29,900			29,900			
T-1P(I)	30,050			30,050			
TRC-1P(a)	30,250			30,250			
TRC-1P(I)	30,050			30,350			
RC-A	30,050			30,050			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P36)に記載する。

## 2-4(10) 土 木 一 般 用

ゾーン6-1富良野(大雪山国立公園区域)地区 (スランプ8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	30,050			30,350			
RC-2	30,050			30,050			
RC-2-1	30,050			30,350			
RC-3	30,700			30,700			
RC-11	31,200			31,200			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン6-1富良野(大雪山国立公園区域)地区 (スランプ12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	30,150			30,150			
RC-2	30,150			30,150			
RC-2-1	30,150			30,150			
RC-3	30,900			30,900			
RC-4	30,150			30,150			
RC-5	30,900			30,900			
RC-12	30,900			30,900			
PC-1	30,900			30,900			
PC-1P	30,900			30,900			
PC-2	32,000			32,000			
PC-2P	32,000			32,000			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(11) 土 木 一 般 用

ゾーン6-2 占冠地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	29,400			29,400			
C-1P	29,700			30,050			
C-4	29,900			29,900			
C-4P	30,050			30,050			
C-7	—			—			
C-9	31,400			31,800			*空気量4.0%
C-9	31,400			31,800			*空気量4.5%
C-10	30,050			30,050			
C-11	29,600			29,600			
T-1P(a)	29,900			29,900			
T-1P(I)	30,050			30,050			
TRC-1P(a)	30,250			30,250			
TRC-1P(I)	30,050			30,350			
RC-A	30,050			30,050			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P38)に記載する。

# 2-4(11) 土 木 一 般 用

ゾーン6-2 占冠地区 (スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	30,050			30,350			
RC-2	30,050			30,050			
RC-2-1	30,050			30,350			
RC-3	30,700			30,700			
RC-11	31,200			31,200			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン6-2 占冠地区 (スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	30,150			30,150			
RC-2	30,150			30,150			
RC-2-1	30,150			30,150			
RC-3	30,900			30,900			
RC-4	30,150			30,150			
RC-5	30,900			30,900			
RC-12	30,900			30,900			
PC-1	30,900			30,900			
PC-1P	30,900			30,900			
PC-2	32,000			32,000			
PC-2P	32,000			32,000			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-4(12) 土 木 一 般 用

ゾーン7 幌加内地区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	26,050			26,050			
C-1P	26,300			26,550			
C-4	26,200			26,450			
C-4P	26,550			26,800			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	26,300			26,550			
C-11	26,000			26,200			
T-1P(a)	26,500			26,500			
T-1P(l)	26,550			26,800			
TRC-1P(a)	26,750			26,750			
TRC-1P(l)	26,550			26,800			
RC-A	26,550			26,800			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P40)に記載する。
  6. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-4(12) 土 木 一 般 用

ゾーン7 幌加内地区 (スランプ8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	26,550			26,800			
RC-2	26,550			26,800			
RC-2-1	26,550			26,800			
RC-3	27,050			27,050			
RC-11	27,450			27,450			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。
  6. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

ゾーン7 幌加内地区 (スランプ12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	26,650			26,650			
RC-2	26,650			26,650			
RC-2-1	26,650			26,650			
RC-3	27,200			27,200			
RC-4	26,650			26,650			
RC-5	27,200			27,200			
RC-12	27,200			27,200			
PC-1	27,200			27,200			
PC-1P	27,200			27,200			
PC-2	28,700			28,700			
PC-2P	28,700			28,700			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-4(13) 土 木 一 般 用

ゾーン8

朱 鞠 内 地 区

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘 要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
C-1	26,050			26,050			
C-1P	26,550			26,550			
C-4	26,200			26,450			
C-4P	26,550			26,800			
C-7	—			—			
C-9	—			—			*空気量4.0%
C-9	—			—			*空気量4.5%
C-10	26,300			26,550			
C-11	26,000			26,200			
T-1P(a)	26,500			26,750			
T-1P(l)	26,550			26,800			
TRC-1P(a)	26,750			26,750			
TRC-1P(l)	26,550			26,800			
RC-A	26,550			26,800			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC系及びPC系のコンクリート単価は別頁(P42)に記載する。

# 2-4(13) 土 木 一 般 用

ゾーン8 朱 鞠 内 地 区 (スランプ°8cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	26,550			26,800			
RC-2	26,550			26,800			
RC-2-1	26,550			26,800			
RC-3	27,050			27,050			
RC-11	27,450			27,450			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。
  5. RC-11は、スランプ値18cm。

ゾーン8 朱 鞠 内 地 区 (スランプ°12cm)

単位 m<sup>3</sup>

記号	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			摘要
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	
	R6.4.1			R6.4.1			
RC-1	26,650			26,650			
RC-2	26,650			26,650			
RC-2-1	26,650			26,650			
RC-3	27,200			27,200			
RC-4	26,650			26,650			
RC-5	27,200			27,200			
RC-12	27,200			27,200			
PC-1	27,200			27,200			
PC-1P	27,200			27,200			
PC-2	28,700			28,700			
PC-2P	28,700			28,700			

- 注)
1. 早強セメントを使用の場合は、別途。
  2. ゾーン内現場着価
  3. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
  4. 夜間使用の場合は、別途。



## 2-5 道路・河川用コンクリート配合条件表

名 称	規 格											
	混合B種セメント						普通ポルトランドセメント					
	設計基準 強 度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	空気量 %	最大水 セメント比 %	骨 材 最大寸法 mm	最小単位 セメント量 kg/m <sup>3</sup>	設計基準 強 度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	空気量 %	最大水 セメント比 %	骨 材 最大寸法 mm	最小単位 セメント量 kg/m <sup>3</sup>
深礎杭 RC-2-1	24	8	4.5	55	40	280	24	8	4.5	55	40	280
ひび割れ抑制 コンクリート30	30	12	5.0	55	20~25	注4	30	12	5.0	55	20~25	注4
ひび割れ抑制 コンクリート24	24	12	5.0	55	20~25	注4	24	12	5.0	55	20~25	注4
ひび割れ抑制 コンクリート21	21	12	4.5	55	40	注4	21	12	4.5	55	40	注4
河~10	18	8	4.5	55	25	—	18	8	4.5	55	25	—
主・副ダム 水叩210	18	5	4.5	55	80	210	18	5	4.5	55	80	210
主・副ダム 水叩257	18	5	4.5	55	40	257	18	5	4.5	55	40	257
グラリベース	18	5	4.5	55	40	257	18	5	4.5	55	40	257
グラリシック	—	—	4.5	35	25	600	—	—	4.5	35	25	600
護-1	18	8	4.5	55	20~25	—	18	8	4.5	55	20~25	—

注)1. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。

2. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm

3. グラリシックの配合には、膨張材を50kg/m<sup>3</sup>を加算すること。

4. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。

# 2-6 道路・河川用コンクリート呼び強度選定表

N ~ 普通ポルトランドセメント AE~AE剤  
 BB~高炉B種セメント AD~AE減水剤  
 呼び強度 N/mm<sup>2</sup>

コンクリート 記号	中川地区 ゾーン1、1-1				名寄・美深地区 ゾーン2				士別・和寒地区 ゾーン3				旭川・愛別・当麻地区 ゾーン4、4-1			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注2	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注2	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注2	—	24	—	24	—	24	—	24	—	27	—	24	—	27	—	27
河~10	—	24	—	24	—	27	—	24	—	24	—	21	—	24	—	21
主・副ダム 水叩210	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
主・副ダム 水叩257	—	24	—	24	—	27	—	24	—	24	—	21	—	—	—	—
グラノベース	—	24	—	24	—	27	—	24	—	24	—	21	—	—	—	—
グラノシック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
護-1	—	24	—	24	—	27	—	24	—	24	—	21	—	24	—	21
コンクリート 記号	上川地区 ゾーン5、5-1				富良野・中富良野 上富良野・美瑛地区 ゾーン6、6-1				占冠地区 ゾーン6-2				幌加内地区 ゾーン7			
	N		BB		N		BB		N		BB		N		BB	
	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD	AE	AD
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注2	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30	—	30
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注2	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注2	—	27	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	27	—	24
河~10	—	24	—	21	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	21
主・副ダム 水叩210	—	21	—	21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
主・副ダム 水叩257	—	27	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	21
グラノベース	—	27	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	21
グラノシック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
護-1	—	24	—	21	—	24	—	24	—	24	—	24	—	24	—	21
コンクリート 記号	朱鞠内地区 ゾーン8															
	N		BB													
	AE	AD	AE	AD												
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注2	—	30	—	30												
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注2	—	24	—	24												
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注2	—	24	—	24												
河~10	—	27	—	24												
主・副ダム 水叩210	—	—	—	—												
主・副ダム 水叩257	—	27	—	24												
グラノベース	—	27	—	24												
グラノシック	—	—	—	—												
護-1	—	27	—	24												

- 注)1. 各呼び強度は、各ゾーン内の最低値である。  
 2. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。  
 3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm

# 2-7(1) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	中 川 地 区						中 川(共和・板谷) 地 区					
	ゾ ー ン 1						ゾ ー ン 1-1					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	32,100			32,100			32,700			32,700		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	31,550			31,550			32,150			32,150		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	31,550			31,550			32,150			32,150		
河～10	26,950			26,950			27,550			27,550		
主・副ダム 水叩210	—			—			—			—		
主・副ダム 水叩257	26,850			26,850			27,450			27,450		
グラノリベース	26,850			26,850			27,450			27,450		
グラノリシック	—			—			—			—		
護-1	26,950			26,950			27,550			27,550		

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。
2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。
3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm
4. 早強セメントを使用の場合は、別途。
5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。
6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
7. 夜間使用の場合は、別途。
8. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-7(2) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	名 寄・美 深 地 区						士 別・和 寒 地 区					
	ゾ ー ン 2						ゾ ー ン 3					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	30,600			30,600			30,600			30,600		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	30,050			30,050			30,050			30,050		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	30,050			30,050			30,050			30,350		
河～10	25,450			25,700			25,200			25,450		
主・副ダム 水叩210	—			—			—			—		
主・副ダム 水叩257	25,350			25,600			25,100			25,350		
グラブリベース	25,350			25,600			25,100			25,350		
グラブリシック	—			—			—			—		
護-1	25,450			25,700			25,200			25,450		

注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。

- ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。
- ひび割れ抑制コンクリートはスランブ12cm
- 早強セメントを使用の場合は、別途。
- 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。
- 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
- 夜間使用の場合は、別途。
- ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
- ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-7(3) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名称	旭川・愛別・当麻地区						旭川(大雪山国立公園区域)地区					
	ゾーン4						ゾーン4-1					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	27,850			27,850			29,250			29,250		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	26,950			26,950			28,350			28,350		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	27,150			27,150			28,550			28,550		
河～10	23,000			23,300			24,400			24,700		
主・副ダム 水叩210	—			—			—			—		
主・副ダム 水叩257	—			—			—			—		
グラブリベース	—			—			—			—		
グラブリシック	—			—			—			—		
護-1	23,000			23,300			24,400			24,700		

注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。

2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。
3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm
4. 早強セメントを使用の場合は、別途。
5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。
6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
7. 夜間使用の場合は、別途。
8. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
  - ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂
  - ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星
  - ③当麻町東
  - ④東神楽町志比内
  - ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)

# 2-7(4) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	上 川 地 区						上 川(大雪山国立公園区域)地 区					
	ゾ ー ン 5						ゾ ー ン 5-1					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	36,450			36,450			37,450			37,450		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	35,600			35,600			36,600			36,600		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	35,400			35,800			36,400			36,800		
河～10	30,550			30,900			31,550			31,900		
主・副ダム 水叩210	30,750			30,750			31,750			31,750		
主・副ダム 水叩257	30,550			30,950			31,550			31,950		
グラノリベース	30,550			30,950			31,550			31,950		
グラノリシック	48,550			48,550			49,550			49,550		
護-1	30,550			30,900			31,550			31,900		

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。  
 2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。  
 3. ひび割れ抑制コンクリートはスランブ12cm  
 4. 早強セメントを使用の場合は、別途。  
 5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。  
 6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。  
 7. 夜間使用の場合は、別途。

# 2-7(5) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	富良野・中富良野・美瑛 地 区						富良野(大雪山国立公園区域)地 区					
	ゾ ー ン 6						ゾ ー ン 6-1					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	29,400			29,400			35,400			35,400		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	28,650			28,650			34,650			34,650		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	28,650			28,650			34,650			34,650		
河～10	24,050			24,050			30,050			30,050		
主・副ダム 水叩210	—			—			—			—		
主・副ダム 水叩257	23,900			23,900			29,900			29,900		
グラノリベース	23,900			23,900			29,900			29,900		
グラノリシック	38,300			38,300			44,300			44,300		
護-1	24,050			24,050			30,050			30,050		

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。
2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。
3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm
4. 早強セメントを使用の場合は、別途。
5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。
6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
7. 夜間使用の場合は、別途。
8. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
9. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-7(6) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	占 冠 地 区											
	ゾ ー ン 6-2											
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1								
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	35,400			35,400								
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	34,650			34,650								
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	34,650			34,650								
河～10	30,050			30,050								
主・副ダム 水叩210	—			—								
主・副ダム 水叩257	29,900			29,900								
グラブリベース	29,900			29,900								
グラブリシック	44,300			44,300								
護-1	30,050			30,050								

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。  
 2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。  
 3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm  
 4. 早強セメントを使用の場合は、別途。  
 5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。  
 6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。  
 7. 夜間使用の場合は、別途。



# 2-7(7) 道路・河川用

単位 m<sup>3</sup>

名 称	幌 加 内 地 区						朱 鞠 内 地 区					
	ゾ ー ン 7						ゾ ー ン 8					
	高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント			高炉B種セメント			普通ポルトランドセメント		
	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
	R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
ひび割れ抑制 コンクリート30 膨張材20kgタイプ ※注5	31,700			31,700			31,700			31,700		
ひび割れ抑制 コンクリート24 膨張材20kgタイプ ※注5	31,150			31,150			31,150			31,150		
ひび割れ抑制 コンクリート21 膨張材20kgタイプ ※注5	31,150			31,450			31,150			31,150		
河～10	26,300			26,550			26,550			26,800		
主・副ダム 水叩210	—			—			—			—		
主・副ダム 水叩257	26,200			26,450			26,450			26,700		
グラノリベース	26,200			26,450			26,450			26,700		
グラノリシック	—			—			—			—		
護-1	26,300			26,550			26,550			26,800		

注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。

2. ひび割れ抑制コンクリートは混和材料(膨張材20kg/m<sup>3</sup>)を使用し、膨張材料はCaOを主成分としたものとする。

3. ひび割れ抑制コンクリートはスランプ12cm

4. 早強セメントを使用の場合は、別途。

5. 最小の単位結合材量(単位セメント量+単位膨張材料)の標準を290kg/m<sup>3</sup>以上とする。

6. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57(2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。

7. 夜間使用の場合は、別途。

8. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-8(1) 営繕用

単位 m<sup>3</sup>

呼び強度 N/mm <sup>2</sup>	スランプ cm	単価参照 月日	中川地区	中川地区 (共和・板谷地域)	名寄・美深地区	士別・和寒地区	旭川・愛別 ・当麻地区	旭川・愛別 ・当麻地区 (大雪山国立公園地域)
			ゾーン 1	ゾーン 1-1	ゾーン 2	ゾーン 3	ゾーン 4	ゾーン 4-1
18	15	R6.4.1	26,600	27,200	25,100	25,100	22,900	24,300
	18	R6.4.1	26,700	27,300	25,200	25,200	23,100	24,500
21	15	R6.4.1	26,900	27,500	25,400	25,400	23,300	24,700
	18	R6.4.1	27,000	27,600	25,500	25,500	23,500	24,900
24	15	R6.4.1	27,150	27,750	25,650	25,650	23,650	25,050
	18	R6.4.1	27,250	27,850	25,750	25,750	23,850	25,250
27	15	R6.4.1	27,450	28,050	25,950	25,950	24,050	25,450
	18	R6.4.1	27,550	28,150	26,050	26,050	24,300	25,700
30	15	R6.4.1	27,700	28,300	26,200	26,200	24,600	26,000
	18	R6.4.1	27,850	28,450	26,350	26,350	24,850	26,250

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。  
 2. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。  
 3. 夜間使用の場合は、別途。  
 4. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 5. ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 6. ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 7. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂  
 ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星  
 ③当麻町東  
 ④東神楽町志比内  
 ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)

# 2-8(2) 営繕用

単位 m<sup>3</sup>

呼び強度 N/cm <sup>2</sup>	スランプ cm	単価参照 月日	上川地区 ゾーン 5	上川地区 (大雪山国立公園地域) ゾーン5-1	富良野・中富良野 ・美瑛地区 ゾーン 6	富良野・中富良野 ・美瑛地区 (大雪山国立公園地域) ゾーン 6-1	占冠地区 ゾーン 6-2	幌加内地区 ゾーン7
18	15	R6.4.1	30,400	31,400	23,550	29,550	29,550	26,200
	18	R6.4.1	30,550	31,550	23,700	29,700	29,700	26,300
21	15	R6.4.1	30,850	31,850	23,900	29,900	29,900	26,500
	18	R6.4.1	31,000	32,000	24,000	30,000	30,000	26,600
24	15	R6.4.1	31,200	32,200	24,250	30,250	30,250	26,750
	18	R6.4.1	31,400	32,400	24,400	30,400	30,400	26,850
27	15	R6.4.1	31,750	32,750	24,600	30,600	30,600	27,050
	18	R6.4.1	31,900	32,900	24,800	30,800	30,800	27,150
30	15	R6.4.1	32,100	33,100	25,000	31,000	31,000	27,300
	18	R6.4.1	32,300	33,300	25,200	31,200	31,200	27,450

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。  
 2. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。  
 3. 夜間使用の場合は、別途。  
 4. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 5. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。  
 6. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

# 2-8(3) 営繕用

単位 m<sup>3</sup>

呼び強度 N/mm <sup>2</sup>	スランブ cm	単価参照 月日	朱鞠内地区 ゾーン8					
18	15	R6.4.1	26,200					
	18	R6.4.1	26,300					
21	15	R6.4.1	26,500					
	18	R6.4.1	26,600					
24	15	R6.4.1	26,750					
	18	R6.4.1	26,850					
27	15	R6.4.1	27,050					
	18	R6.4.1	27,150					
30	15	R6.4.1	27,300					
	18	R6.4.1	27,450					

- 注) 1. 本単価は、ゾーン内現場着価である。  
 2. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額) より別途計上すること。  
 3. 夜間使用の場合は、別途。

## 2-9 速硬コンクリート(ジェットコンクリート)

速硬コンクリート(ジェットコンクリート)

単位 m<sup>3</sup>

品名	規格	地区	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	摘要
			R6.4.1			
速硬コンクリート (ジェットコンクリート)	C=400kg/m <sup>3</sup>	旭川開発建設部管内 コンクリートゾーン	292,000			昼間打設価格
速硬コンクリート (ジェットコンクリート)	C=400kg/m <sup>3</sup>	旭川開発建設部管内 コンクリートゾーン	307,000			夜間打設価格

注) 1. 上記価格は打設1回当たり最低1.1m<sup>3</sup>以上の単価である。

R6. 4.1 1.1m<sup>3</sup>未満の場合にも適用する。1.1m<sup>3</sup>未満は一律、昼間打設321,000円・夜間打設337,000円。

2. 冬期間の施工は原則行わない

3. 現場管理試験費は、別途。

速硬コンクリート(人力練り)

単位 m<sup>3</sup>

品名	規格	地区	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	摘要
			R6.4.1			
速硬コンクリート (人力練り)	24N/mm <sup>2</sup> 以上	旭川市、鷹栖町、東神楽町、 当麻町、比布町、愛別町、上 川町、東川町、美瑛町、富良 野市、上富良野町、中富良野 町、南富良野町、占冠村、和 寒町、剣淵町、幌加内町	327,000			
速硬コンクリート (人力練り)	24N/mm <sup>2</sup> 以上	士別市、名寄市、下川町、美 深町	339,000			
速硬コンクリート (人力練り)	24N/mm <sup>2</sup> 以上	音威子府村、中川町	345,000			

注) 1. プレミックスタンプの材料費。

2. R6. 4.1 上記価格は使用数量1.0m<sup>3</sup>以上の単価である。(1.0m<sup>3</sup>未満は、全地区356,000円/m<sup>3</sup>。)

## 2-10 購入モルタル

単位 m<sup>3</sup>

配合	単価参照 月日	中川	中川	名寄・ 美深	士別・ 和寒	旭川・ 愛別・ 当麻	旭川・ 愛別・ 当麻	上川	上川	美瑛・ 富良野・ 中富良野	美瑛・ 富良野・ 中富良野	占冠	幌加内	朱鞠内
		地区 ゾーン1	地区 共和・ 板谷 区域 ゾーン1-1	地区 ゾーン2	地区 ゾーン3	地区 ゾーン4	地区 大雪山 国立公園 区域 ゾーン4-1	地区 ゾーン5	地区 大雪山 国立公園 区域 ゾーン5-1	地区 ゾーン6	地区 大雪山 国立公園 区域 ゾーン6-1	地区 ゾーン6-2	地区 ゾーン7	地区 ゾーン8
1:1 C=1.090kg/m <sup>3</sup>	R6.4.1	39,400	40,000	37,900	37,900	41,550	42,950	49,850	50,850	39,150	45,150	45,150	39,000	39,000
1:2 C=720kg/m <sup>3</sup>	R6.4.1	34,400	35,000	32,900	32,900	35,400	36,800	43,050	44,050	34,100	40,100	40,100	34,000	34,000
1:3 C=530kg/m <sup>3</sup>	R6.4.1	31,600	32,200	30,100	30,100	32,150	33,550	39,500	40,500	31,200	37,200	37,200	31,200	31,200
抑止杭充填 モルタル (高炉)	R6.4.1	37,650	38,250	36,150	—	36,500	37,900	—	—	36,100	42,100	42,100	—	—
抑止杭充填 モルタル (普通ポルト)	R6.4.1	37,900	38,500	36,400	—	36,500	37,900	—	—	36,350	42,350	42,350	—	—

注) 1. ゾーン内現場着価

2. 冬期間材料加熱費及び空積割増は、P57 (2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額)より別途計上すること。
3. 夜間使用の場合は、別途。
4. 深礎杭モルタルは別途積算(特別価格調査)とする。
5. ゾーン1のうち、音威子府村上音威子府については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
6. ゾーン2のうち、下川町一の橋、下川町珊瑚については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
7. ゾーン3のうち、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
8. ゾーン4のうち、下記の地域については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。
  - ①旭川市江丹別町(嵐山を除く)、旭川市神居町(春志内・神居古潭・西丘・豊里)、旭川市東旭川町瑞穂
  - ②愛別町愛山、愛別町中央、愛別町伏古、愛別町協和、愛別町徳星
  - ③当麻町東
  - ④東神楽町志比内
  - ⑤東川町ノカナン(左記の内、大雪山国立公園区域はゾーン4-1参照)
9. ゾーン6のうち、美瑛町の横牛地区、中宇莫別地区、置杵牛地区を起点として、ゾーン6-1境界までは+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
10. ゾーン6のうち、南富良野町の金山地区、東鹿越地区(かなやま湖を起点として南側)、幾寅地区(幾寅駅を起点として南側)、北落合地区、落合地区は+4,500円/m<sup>3</sup>加算すること。
11. ゾーン7のうち、幌加内町下幌加内については、別途 +1,000円/m<sup>3</sup>加算すること。

## 2-11 生コンクリート・購入モルタル 加算額

### 冬期間材料加熱費

地区名	ゾーン番号	対象期間	材料加熱費 加算額
中川 ※注3	1	10月21日～4月30日※注3	3,000円/m <sup>3</sup>
中川(共和・板谷地域)	1-1	10月21日～4月30日	3,000円/m <sup>3</sup>
名寄・美深 ※注4	2	10月21日～4月30日※注4	3,000円/m <sup>3</sup>
士別・和寒	3	10月21日～4月30日	3,000円/m <sup>3</sup>
旭川・愛別・当麻 ※注5	4	10月21日～4月30日※注5	2,000円/m <sup>3</sup>
旭川(大雪山国立公園区域)	4-1	10月21日～4月30日	2,000円/m <sup>3</sup>
上川	5	10月11日～4月30日	2,500円/m <sup>3</sup>
上川(大雪山国立公園区域)	5-1	10月11日～4月30日	2,500円/m <sup>3</sup>
美瑛・上富良野・中富良野・富良野・南富良野 ※注6 (ゾーン6-1を除く区域)	6	10月21日～4月30日※注6	3,000円/m <sup>3</sup>
美瑛・上富良野・中富良野・富良野・南富良野 ※注6 (大雪山国立公園区域)	6-1	10月21日～4月30日※注6	3,000円/m <sup>3</sup>
占冠	6-2	10月11日～5月10日	3,500円/m <sup>3</sup>
幌加内	7	10月21日～5月10日	3,000円/m <sup>3</sup>
朱鞠内	8	10月11日～5月10日	3,000円/m <sup>3</sup>

- 注) 1. 生コンクリート(土木一般用、道路・河川用、管轄用)及びモルタルに適用  
 2. ゾーン番号の対象区域はP10を参照すること。  
 3. ゾーン1のうち、音威子府村は期間:10月21日～5月10日  
 4. ゾーン2のうち、下川町は期間:10月11日～4月30日  
 5. ゾーン4のうち、旭川市江丹別地区は期間:10月11日～4月30日  
 6. ゾーン6、6-1のうち、富良野市麓郷地区、南富良野町幾寅地区は期間:10月11日～4月30日

### 空積割増

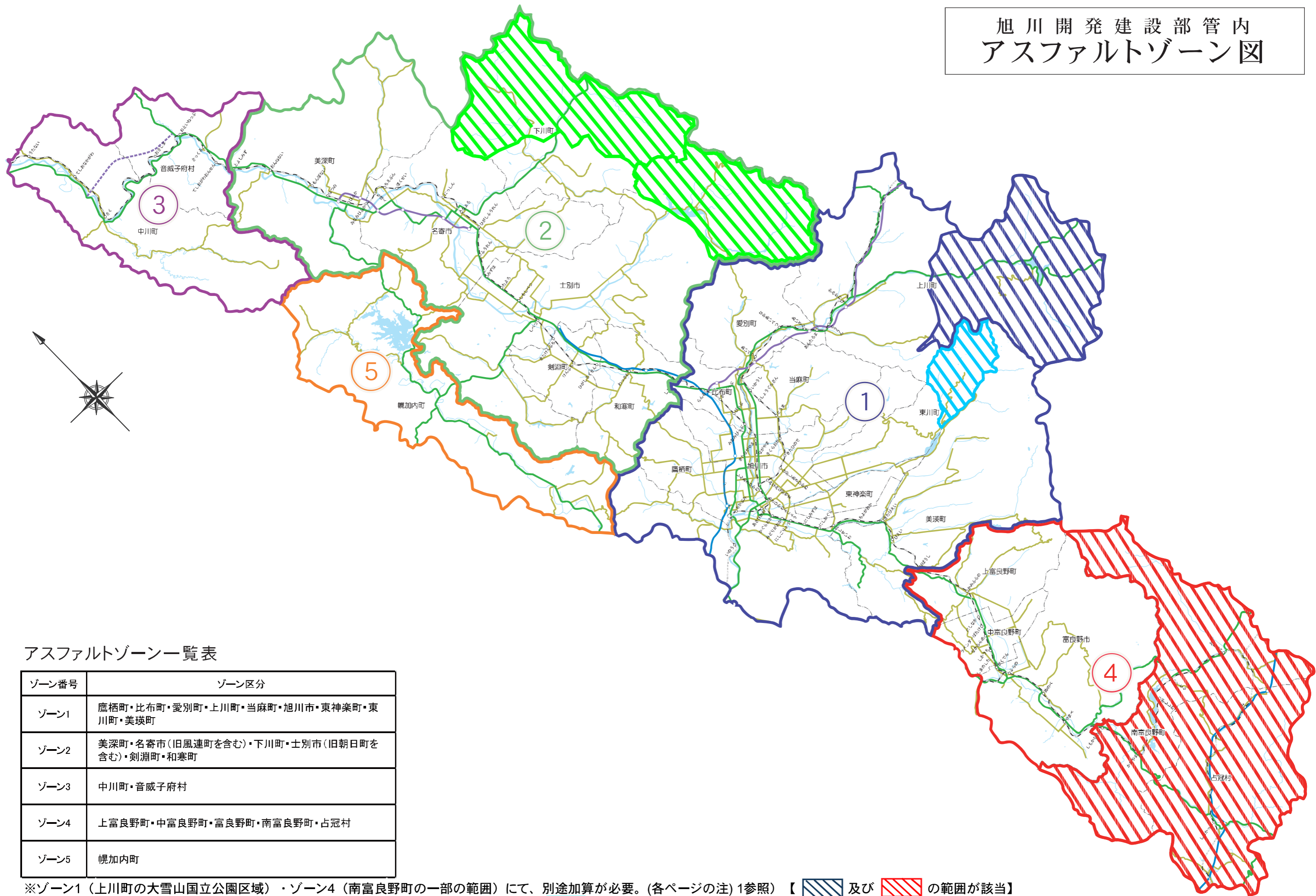
地区名	ゾーン番号	空積割増 加算額	
		単価参照 月 日 R6.4.1	単価参照 月 日
中川	1	3,000円/m <sup>3</sup>	
中川(共和・板谷地域)	1-1	3,000円/m <sup>3</sup>	
名寄・美深	2	3,000円/m <sup>3</sup>	
士別・和寒	3	3,000円/m <sup>3</sup>	
旭川・愛別・当麻	4	3,000円/m <sup>3</sup>	
旭川(大雪山国立公園区域)	4-1	4,400円/m <sup>3</sup>	
上川	5	3,000円/m <sup>3</sup>	
上川(大雪山国立公園区域)	5-1	4,000円/m <sup>3</sup>	
美瑛・上富良野・中富良野・富良野・南富良野 (ゾーン6-1を除く区域)	6	3,000円/m <sup>3</sup>	
美瑛・上富良野・中富良野・富良野・南富良野 (大雪山国立公園区域)	6-1	6,000円/m <sup>3</sup>	
占冠	6-2	6,000円/m <sup>3</sup>	
幌加内	7	3,000円/m <sup>3</sup>	
朱鞠内	8	3,000円/m <sup>3</sup>	

- 注) 1. 生コンクリート(土木一般用、道路・河川用、管轄用)及びモルタルに適用  
 2. ゾーン番号の対象区域はP10を参照すること。  
 3. 同一規格で1箇所当たり3m<sup>3</sup>未満の打設量となる場合は、空積1m<sup>3</sup>につき上表の金額を加算する。  
 適用方法: (3m<sup>3</sup> - 生コン設計数量m<sup>3</sup>) × 空積割増 加算額 (円/空積m<sup>3</sup>)  
 例1: 設計数量が1m<sup>3</sup>の場合、(3m<sup>3</sup> - 1m<sup>3</sup>) = 2m<sup>3</sup>空積分を上表単価表より加算する。  
 例2: 設計数量が0.9m<sup>3</sup>の場合、(3m<sup>3</sup> - 0.9m<sup>3</sup>) = 2.1m<sup>3</sup>空積分を上表単価表より加算する。  
 例3: 設計数量が0.03m<sup>3</sup>の場合、(3m<sup>3</sup> - 0.03m<sup>3</sup>) = 2.97m<sup>3</sup>空積分を上表単価表より加算する。  
 (設計数量と空積増対象の数量を合算すると3m<sup>3</sup>になる積算をする)  
 4. 積算にあたっては現場条件(工程・施工箇所等)を考慮の上、計上すること。

### 3. アスファルト







# 旭川開発建設部管内 アスファルトゾーン図



アスファルトゾーン一覧表

ゾーン番号	ゾーン区分
ゾーン1	鷹栖町・比布町・愛別町・上川町・当麻町・旭川市・東神楽町・東川町・美瑛町
ゾーン2	美深町・名寄市(旧風連町を含む)・下川町・士別市(旧朝日町を含む)・剣淵町・和寒町
ゾーン3	中川町・音威子府村
ゾーン4	上富良野町・中富良野町・富良野町・南富良野町・占冠村
ゾーン5	幌加内町

※ゾーン1(上川町の大雪山国立公園区域)・ゾーン4(南富良野町の一部の範囲)にて、別途加算が必要。(各ページの注)1参照) 【  及び  の範囲が該当】  
 ※ゾーン1(東川町の大雪山国立公園区域)は別途調査が必要。(各ページの注)1参照) 【  の範囲が該当】  
 ※ゾーン2(士別市及び下川町の一部の範囲)にて、別途加算が必要。(各ページの注)1参照) 【  の範囲が該当】

### 3-1 道路用アスファルト合材標準配合表

単位 %

品名	規格(標準配合率)						摘要
	As	Fi	粗砂	細砂	ダスト	粗骨材	
細粒度ギャップアスコン (ポリマー改質アスファルトII型)	5.8 ~ 6.3	9.9 ~ 11.5					試験練りにより配合を決定する。
密粒度ギャップアスコン (ゴム無し)	5.8	9.8		19.1	6.4	58.9	
密粒度ギャップアスコン (ポリマー改質アスファルトI型)	5.8	9.8		19.1	6.4	58.9	
細密粒度ギャップアスコン 13F55 (ポリマー改質アスファルトII型)	4.58	9.21		20.49		45.5	再生合材の場合は、再生骨材20%混入
密粒度アスコン13F	5.9 ~ 6.3	9.6 ~ 10.7					F/A=1.7程度
粗粒度アスコン	5.3	3.5	22.5			68.7	切込砕石使用
	5.3	4.8	21.2			68.7	切込砂利使用
アスファルト安定処理	4.3					95.7	切込砕石使用
	4.3	2.0				93.7	切込砂利使用
細粒度アスコン(歩道)	7.0	7.8	62.0			23.2	
細粒度アスコン(車道)	8.8	15.0	48.2			28.0	
北海道型SMA (ポリマー改質アスファルトH型)	As	植物性繊維					試験練りにより配合を決定する。
	5.0 ~ 7.0	0.3 (外割)					
北海道型SMA (ポリマー改質アスファルトII型)	As	植物性繊維					試験練りにより配合を決定する。
	5.0 ~ 7.0	0.3 (外割)					
SMA(ゴム入り) (ポリマー改質アスファルトH型)	As	ゴムチップ	植物性繊維				試験練りにより配合を決定する。
	6.2 ~ 6.7	2.0	0.3 (外割)				

### 3-2 アスファルト合材ゾーン一覧表

ゾーン番号	ゾーン区分
ゾーン1	鷹栖町・比布町・愛別町・上川町・当麻町・旭川市・東神楽町・東川町・美瑛町
ゾーン2	美深町・名寄市(旧風連町を含む)・下川町・士別市(旧朝日町を含む)・剣淵町・和寒町
ゾーン3	中川町・音威子府村
ゾーン4	上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村
ゾーン5	幌加内町

- 注) 1. ゾーン1(上川町の大雪山国立公園区域)において別途加算が必要である。(各ページの注)1を参照)  
 2. ゾーン1(東川町の大雪山国立公園区域)において別途調査が必要である。(各ページの注)1を参照)  
 3. ゾーン2のうち、一部区域において、別途加算が必要である。(各ページの注)1を参照)  
 4. ゾーン4のうち、南富良野町及び占冠村は別途加算が必要である。(各ページの注)1を参照)  
 5. 区域図については、技術管理課で閲覧可能である。

### 3-3 道路用アスファルト合材

単位 t

品名	区分	単価参照 月日	価格 ゾーン					摘要
			1	2	3	4	5	
細粒度ギャップアスコン (ゴム無し)	昼間	R6.4.1	20,800	21,450	22,650	21,900	22,150	
細粒度ギャップアスコン (ゴム入り)	昼間	R6.4.1	23,450	24,050	—	24,700	24,750	
細密粒度ギャップアスコン13F55 (ポリマー改質アスファルトⅡ型)	昼間	R6.4.1	21,850	22,800	24,000	23,150	—	旧名称 細密粒度ギャップアスコン13F55(改質Ⅱ型)
細密粒度ギャップアスコン13F55 (赤色(顔料2%)明色バインダー改質Ⅱ型)	昼間	R6.4.1	48,650	—	—	—	—	
細密粒度ギャップアスコン13F55 (青色(顔料2.5%)明色バインダー改質Ⅱ型)	昼間	R6.4.1	86,600	—	—	—	—	
細密粒度ギャップアスコン13F55 (緑色(顔料2%)明色バインダー改質Ⅱ型)	昼間	R6.4.1	73,600	—	—	—	—	
密粒度ギャップアスコン (ゴム無し)	昼間	R6.4.1	19,050	19,700	—	20,250	20,400	
密粒度ギャップアスコン (ポリマー改質アスファルトⅠ型)	昼間	R6.4.1	21,300	21,950	23,150	22,550	22,650	
密粒度アスコン13F	昼間	R6.4.1	19,100	19,650	20,850	20,350	20,350	
粗粒度アスコン	昼間	R6.4.1	17,550	18,300	19,500	18,700	19,000	
アスファルト安定処理	昼間	R6.4.1	14,750	15,750	16,950	16,050	16,450	
細粒度アスコン(歩道)	昼間	R6.4.1	20,400	21,400	22,600	21,700	22,100	
細粒度アスコン(車道)	昼間	R6.4.1	23,350	24,000	25,200	24,600	24,700	
開粒度アスコン	昼間	R6.4.1	16,650	—	—	—	—	
北海道型SMA (ポリマー改質アスファルトH型 植物性 繊維有り)	昼間	R6.4.1	25,900	—	—	—	—	
北海道型SMA (ポリマー改質アスファルトⅡ型 植物性 繊維有り)	昼間	R6.4.1	24,550	26,700	—	26,100	—	

注) 1. アスファルトゾーン内現場着価。

ゾーン1: 鷹栖・比布・愛別・上川・当麻・旭川・東神楽・東川・美瑛

※上川町の大雪山国立公園区域は+1,500円/t加算すること。

※東川町の大雪山国立公園区域は別途調査が必要。

ゾーン2: 美深・名寄・下川・土別・剣淵・和寒

※下川町一の橋、下川町珊瑚、土別市朝日町岩尾内、土別市朝日町茂志利は+600円/t加算すること。

ゾーン3: 中川・音威子府

ゾーン4: 上富良野・中富良野・富良野・南富良野・占冠 ※南富良野・占冠は+800円/t加算すること。

ゾーン5: 幌加内

2. 取引数量は、大口扱いを原則とする。

3. 夜間使用の場合は、300円/t加算すること。

### 3-4 排水性舗装合材

単位 t

品名	区分	単価参照 月日	価格 ゾーン					摘要
			1	2	3	4	5	
排水性カラー舗装合材 一般交通用(A交通) 脱色バインダー 赤茶色顔料 0.5%  空隙率 20%	t	R6.4.1	38,250	—	—	—	—	
排水性自然色舗装合材 一般交通用(A交通) 脱色バインダー 顔料 なし  空隙率 20%	t	R6.4.1	36,250	—	—	—	—	
ポラスアスファルト合材(車道用) ポリマー改質アスファルトH型-F 目標空隙率 17% 13mmトップ	t	R6.4.1	22,400	23,400	—	—	—	
ポラスアスファルト合材(歩道用) ポリマー改質アスファルトII型 目標空隙率 17% 13mmトップ	t	R6.4.1	19,750	—	—	21,050	—	

注) 1. アスファルトゾーン内現場着価

ゾーン1: 鷹栖・比布・愛別・上川・当麻・旭川・東神楽・東川・美瑛

※上川町の大雪山国立公園区域は+1,500円/t加算すること。

※東川町の大雪山国立公園区域は別途調査が必要。

ゾーン2: 美深・名寄・下川・士別・剣淵・和寒

※下川町一の橋、下川町珊瑚、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利は+600円/t加算すること。

ゾーン3: 中川・音威子府

ゾーン4: 上富良野・中富良野・富良野・南富良野・占冠 ※南富良野・占冠は+800円/t加算すること。

ゾーン5: 幌加内

2. 取引数量は、大口扱いを原則とする。

3. 夜間使用の場合は、300円/t加算すること。

### 3-5 道路用アスファルト再生合材

単位 t

品名	区分	単価参照 月 日	価 格 ゾ ーン					摘 要	
			1	2(20%)	2(50%)	3	4		5
細粒度ギャップアスコン (ゴム無し)	昼間	R6.4.1	16,700	19,900	17,400	21,100	17,600	18,100	
細密粒度ギャップアスコン13F55 (ポリマー改質アスファルトⅡ型)	昼間	R6.4.1	20,650	—	—	—	—	—	再生骨材混入率は①ゾーン20%
									旧名称
									細密粒度ギャップアスコン13F55(改質Ⅱ型)
密粒度ギャップアスコン (ゴム無し)	昼間	R6.4.1	14,900	18,050	15,800	—	15,850	16,500	
密粒度ギャップアスコン (表層用ゴム入り)	昼間	R6.4.1	—	—	—	—	—	—	
									ポリマー改質アスファルトⅠ型
密粒度アスコン13F	昼間	R6.4.1	15,000	18,000	15,600	19,200	15,900	16,300	
粗粒度アスコン	昼間	R6.4.1	13,700	16,700	14,500	17,900	14,600	15,200	
アスファルト安定処理	昼間	R6.4.1	11,850	13,800	12,900	15,000	12,650	13,600	
細粒度アスコン (歩道用)	昼間	R6.4.1	16,400	19,400	17,300	20,600	17,450	18,000	
細粒度アスコン (車道用)	昼間	R6.4.1	19,200	22,350	19,950	23,550	20,250	20,650	
廃ガラス混入 粗粒度アスコン	昼間	R6.4.1	13,700	—	14,500	—	14,600	—	新材40% 再生骨材50%、廃ガラス10%
廃ガラス混入 アスファルト安定処理	昼間	R6.4.1	11,850	—	12,900	—	12,650	—	新材40% 再生骨材50%、廃ガラス10%
廃ガラス混入 細粒度アスコン (歩道用)	昼間	R6.4.1	16,400	—	17,300	—	17,450	—	新材40% 再生骨材50%、廃ガラス10%
廃ガラス混入 細粒度アスコン (車道用)	昼間	R6.4.1	19,200	—	19,950	—	20,250	—	新材40% 再生骨材50%、廃ガラス10%

注) 1. アスファルトゾーン内現場着価

ゾーン1: 鷹栖・比布・愛別・上川・当麻・旭川・東神楽・東川・美瑛

※上川町の大雪山国立公園区域は+1,500円/t加算すること。

※東川町の大雪山国立公園区域は別途調査が必要。

ゾーン2: 美深・名寄・下川・士別・剣淵・和寒

※下川町一の橋、下川町珊瑚、士別市朝日町岩尾内、士別市朝日町茂志利は+600円/t加算すること。

ゾーン3: 中川・音威子府

ゾーン4: 上富良野・中富良野・富良野・南富良野・占冠 ※南富良野・占冠は+800円/t加算すること。

ゾーン5: 幌加内

2. 取引数量は、大口扱いを原則とする。

3. 夜間使用の場合は、300円/t加算すること。

4. 再生骨材混入率は①・④・⑤ゾーン50%、③ゾーン20%(②ゾーンは両方)である。

### 3-6 アスファルトプラント一覧表

ゾ ー ン	会 社 名	所 在 地 〒	新材生産	再生合材 生産	再生 アスファルト 骨材 生産	アスコン塊 受 入
			プラント 型式	プラント 型式		
3	—	—	—	—	—	—
2	(株) 山崎組	中川郡 美深町 字美深 841番地 01656-2-3257	○	○ IV	○	○
	北海舗道(株)	名寄市 字内渕 200番地 01654-3-8691	○	○ III	○	○
	名士グリーンアスコン (道北舗道・NIPPO・秋津道路・不二建設・北海舗道) 5社共同企業体	士別市 下士別町44線西1321番地11 0165-23-2521	○	○ III	○	○
1	カムイアスコン (道路工業・日本道路・世紀東急工業・東亜道路 工業・野田建設工業・ガイアートT・K・山伏パコム・ 鹿島道路) 8社共同企業体	上川郡 当麻町 宇園別2区 0166-84-4933	○	○ III	○	○
	野田建設工業(株)	旭川市 東鷹栖 東 2条3丁目 0166-57-5146	○	○ III	○	○
	大雪アスコン (前田道路・大成ロテック・三共舗道) 3社共同企業体	旭川市 東鷹栖 東3条1丁目1922 0166-57-5180	○	○ III	×	×
	前田道路(株) 旭川合材工場	旭川市 東鷹栖 東3条2丁目 0166-57-5180	大雪アスコン		○	○
	花本建設	上川郡 東川町 南町1丁目19番1号 0166-82-2433	—	—	○	○
	道北グリーンアスコン (道北舗道・橋本川島コーポレーション・荒井建設・花本建設) 4社共同企業体	旭川市 西神楽 1線13 0166-75-4700	○	○ III	○	○
	道北グリーンアスコン (道北舗道・橋本川島コーポレーション・荒井建設・花本建設) 4社共同企業体	旭川市 西神楽 1線14 0166-75-4700	○	○ IV	×	×
	道路建設(株) 旭川工事事務所	上川郡 美瑛町 下字莫別第5 0166-92-1616	○	○ III	○	○
4	富良野アスコン (山伏パコム・道路工業) 2社共同企業体	富良野市 字学田3区 0167-23-4506	○	○ III	×	×
	道路工業(株) 富良野工事事務所	富良野市 山部 東町 3番3号 0167-42-2033	—	—	○	○
5	—	—	—	—	—	—

## 4. 資 材 等



## 4-1 芝 類

名 称	品 質 ・ 規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照	摘 要
			月 日	月 日	月 日	
			R6.4.1			
公 園 芝	共通仕様書の配合によること	m <sup>2</sup>	840			
栽培土工芝(生芝)	共通仕様書の配合によること	//	400			

注) 1. 現場着価。

平成25年10月1日付けで「4. 資材等」のうち、「4-2-1及び4-2-2の火山灰・普通土・客土・粘土」の単価をゾーン単価から土取場毎単価に変更しました。

# 4-2-1 火山灰・普通土・客土・粘土

土場積込渡し(ルーズ)価格(円/m<sup>3</sup>)

番号	単位	火山灰 (盛土・埋戻用)			普通土 (盛土・埋戻用)			客土 (植樹・植生用)			粘土		
		単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日	単価参照 月日
		R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
②	m3	—			1,500			3,700			—		
③	m3	—			2,000			—			—		
④	m3	—			2,000			—			—		
⑤	m3	—			2,000			—			—		
⑥	m3	—			—			—			—		
⑦	m3	2,500			1,800			—			—		
⑧	m3	—			1,600			—			—		
⑨	m3	1,100			2,500			5,800			—		
⑩	m3	1,100			2,500			5,800			—		
⑪ ※注)1	m3	700			1,200			5,000			—		
⑫	m3	—			1,800			6,000			—		
⑬	m3	1,400			1,400			—			—		
⑭	m3	—			1,400			—			—		
⑯	m3	1,100			2,500			5,800			—		
⑰	m3	1,000			—			—			1,700		
⑱	m3	—			2,200			—			—		
⑲ ※注)2	m3	—			2,000			—			—		
⑳ ※注)2	m3	—			2,000			—			2,000		
㉑ ※注)2	m3	—			2,000			—			—		
㉒ ※注)2	m3	—			2,000			—			—		
㉓	m3	—			—			5,500			—		
㉔	m3	—			2,200			—			—		
㉕	m3	—			715			—			—		
㉖	m3	—			1,000			—			—		
㉗	m3	2,000			1,960			5,800			—		
㉘	m3	—			1,200			—			—		
㉙ ※注)3	m3	850			700			—			—		
㉚ ※注)4	m3	—			700			—			1,500		
㉛ ※注)5	m3	1,000			—			1,500			—		
㉜	m3	—			1,000			—			—		
㉝ ※注)6	m3	—			1,400			—			—		
㉞	m3	—			700			—			—		

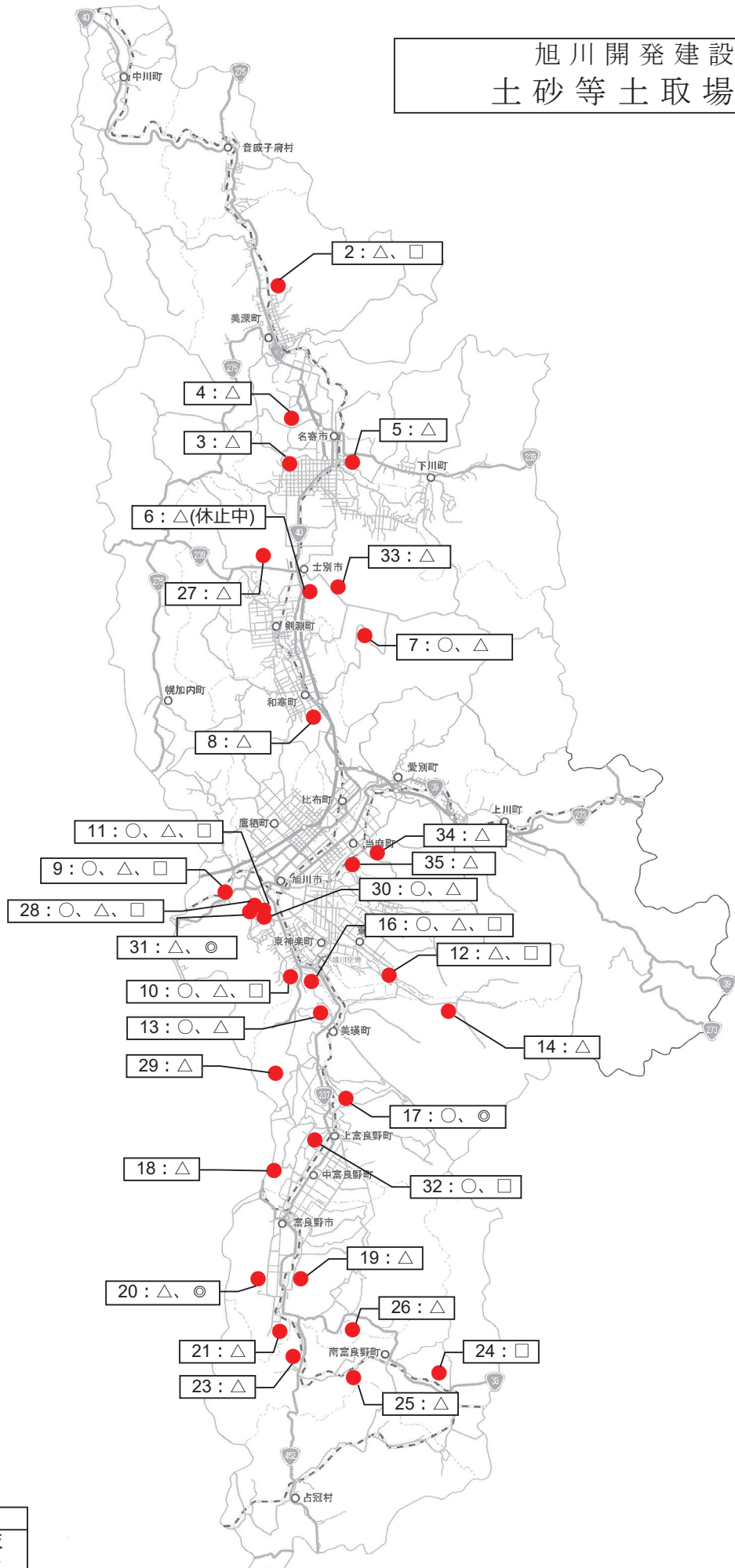
- 注) 1. ⑪(株安井組)の火山灰は無選別。選別(パイプライン用)は950円/m<sup>3</sup>。  
 2. ⑲～㉒南砂利工業(株) 12月1日～3月31日の冬期間出荷は、300円/m<sup>3</sup>別途計上。  
 3. ㉓道北ミライズ(株) 11月21日～4月20日の冬期間出荷は、火山灰150円/m<sup>3</sup>、普通土200円/m<sup>3</sup>別途計上。  
 4. ㉔道北ミライズ(株) 11月21日～4月20日の冬期間出荷は、300円/m<sup>3</sup>別途計上。  
 5. ㉕北央貨物運輸(株)の火山灰は無選別。選別(非植生用客土、パイプライン用)は1,500円/m<sup>3</sup>。  
 6. ㉖(株安井組)の普通土は築堤盛土用。盛土用は1,200円/m<sup>3</sup>。  
 7. ①、⑮、㉗は欠番

## 4-2-2 火山灰・普通土・客土・粘土

番号	会社名	火山灰	普通土	客土	粘土	土砂土取場所在地	土砂土取場TEL	事業所所在地	事業所TEL	保有量(地山土量) m <sup>3</sup>	備考
②	美興砂利工業㈱		○	○		中川郡美深町字紋穂内193-2,3,4,5	01656-2-1334	中川郡美深町字美深268番地	01656-2-1334	普12,000、客4,800	500m <sup>3</sup> 以上。冬期の出荷は要相談。
③	中館建設㈱		○			名寄市風連町字西風連1450-1	01655-3-2507	名寄市風連町大町54番地	01655-3-2507	160,000	冬期(11月～)は要相談。
④	㈱眞鍋組		○			名寄市瑞穂	01654-3-2750	名寄市字徳田100番地の8	01654-3-2750	440,000	
⑤	㈱眞鍋組		○			名寄市日彰	01654-3-2750	名寄市字徳田100番地の8	01654-3-2750	500,000	
⑥	北海アサノロッカー㈱					士別市南町東4区1873番4 他5筆	0165-23-5181	士別市南町東4区473番地34	0165-23-5181	200,000	休止
⑦	㈱山本組砕石工業	○	○			士別市上士別町2501	01652-4-2383	士別市上士別町16線南3番地	01652-4-2383	火30,000、普10,000	
⑧	旭実業㈱		○			上川郡和寒町字朝日123番地	0165-32-2338	上川郡鷹栖町7線11号132番地29	0166-87-5820	20,000	
⑨	㈱八鐵組	○	○	○		旭川市江丹別町春日	0166-61-4649	旭川市台場2条2丁目4番16号	0166-61-4649	火15,000、客20,000、普10,000	
⑩	㈱八鐵組	○	○	○		旭川市西神楽南16号346,363-1	0166-61-4649	旭川市台場2条2丁目4番16号	0166-61-4649	火62,000、客20,000、普10,000	
⑪	㈱安井組	○	○	○		旭川市神居町共栄186-1		旭川市東光14条1丁目3番6号	0166-31-5111	火50,000、普10,000、客100	
⑫	花本建設㈱		○	○		上川郡東川町東9号南9番地	0166-82-2021	旭川市7条通15丁目右6号	0166-26-2451	普2,000、客1,000	
⑬	フクハラ建運㈱	○	○			上川郡美瑛町字大村	0166-92-1240	上川郡美瑛町中町3丁目4番14号	0166-92-1240	火10,000、普5,000	
⑭	フクハラ建運㈱		○			上川郡美瑛町字忠別第2	0166-92-1240	上川郡美瑛町中町3丁目4番14号	0166-92-1240	5,000	
⑯	㈱八鐵組	○	○	○		上川郡美瑛町旭字へ'ツ727,228	0166-61-4649	旭川市台場2条2丁目4番16号	0166-61-4649	火90,000、客20,000、普10,000	
⑰	㈱タイコウ	○			○	空知郡上富良野町草分	0167-23-6090	富良野市学田3区	0167-23-6090	火15,000、粘18,000	
⑱	奈江採石協同組合		○			空知郡中富良野町奈江832番地	0167-44-3100	空知郡中富良野町奈江832番地	0167-44-3100	25,000	
⑲	南砂利工業㈱		○			富良野市山部東18線	0167-42-3580	富良野市字山部東23線2566番地4	0167-42-3580	80,000	
⑳	南砂利工業㈱		○		○	富良野市山部西14線、17線	0167-42-3580	富良野市字山部東23線2566番地4	0167-42-3580	普760,000、粘60,000	
㉑	南砂利工業㈱		○			富良野市山部東28線	0167-42-3580	富良野市字山部東23線2566番地4	0167-42-3580	20,000	11月～3月の期間のみの販売。
㉒	南砂利工業㈱		○			空知郡南富良野町金山	0167-42-3580	富良野市字山部東23線2566番地4	0167-42-3580	5,000	
㉓	㈱吉岡			○		空知郡南富良野町字落合	0167-52-2067	空知郡南富良野町字幾寅市街地	0167-52-2067	500	
㉔	㈱吉岡		○			空知郡南富良野町字東鹿越	0167-52-2067	空知郡南富良野町字幾寅市街地	0167-52-2067	20,000	
㉕	王子木材緑化㈱		○			富良野市西達布おもと区	0167-28-2154	札幌市清田区北野2条2丁目20-3	011-881-7282	35,000	
㉖	三共建設㈱		○			士別市西士別町2549-6 他		士別市東2条北4丁目15番地	0165-23-1221	65,000	11月～4月の期間は販売不可。
㉗	㈱上田運輸	○	○	○		旭川市神居町富沢56-5 外	0166-47-2838	旭川市永山4条2丁目70番地13	0166-47-2838	火80,000、普10,000、客5,000	
㉘	㈱丸善運輸		○			上川郡美瑛町字二股	0166-92-1628	上川郡美瑛町旭町1丁目6-17	0166-92-1628	30,000	
㉙	道北ミライズ㈱	○	○			旭川市神居町共栄370番1		旭川市東光22条5丁目1番19号	0166-73-7190	火230,000、普10,000	
㉚	道北ミライズ㈱		○		○	旭川市神居町富岡458番地		旭川市東光22条5丁目1番19号	0166-73-7190	普5,000、粘1,000	
㉛	北央貨物運輸㈱	○		○		上富良野町西3線北22号		富良野市字西扇山1	0167-22-4533	火20,000、客10,000	
㉜	協友建設㈱		○			士別市中士別町10線	0165-23-1174	士別市東3条北6丁目5番地	0165-23-1174	80,000	
㉝	㈱安井組		○			上川郡当麻町2270番1		旭川市東光14条1丁目3番6号	0166-31-5111	普20,000	
㉞	㈱安井組		○			旭川市東旭川町桜岡57番1		旭川市東光14条1丁目3番6号	0166-31-5111	普200,000	

- 注) 1. 価格は、ルーズ状態の土場積込み渡し価格であるため、最寄りの土取場から現場までの運搬費は計上すること。  
 2. 地山量で積算する場合は、地山換算変換率を乗じて価格を設定すること。  
 その場合の単価の有効桁数は、3桁とする。  
 地山換算価格 = 土場積込み渡し(ルーズ)価格 × 変換率(L=1.2 レキ質土、砂及び砂質土の場合)  
 変換率の考え方については、土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅱ編共通工 第1章土工 ①土量変換率等によること。  
 3. 火山灰・普通土は、土木工事等の盛土材・埋戻材に適用する。又、普通土の材料には、小砂利等の混入もある。  
 4. 客土材は、植樹・植生工事の材料に適用し樹木及び草花等の生育に適するもの。  
 5. 各材料の使用目的による品質試験等は、各工事毎に行い本単価を適用すること。  
 6. 5,000m<sup>3</sup>以上の大量に使用する場合は、別途に資材価格特別調査を行い積算をすること。  
 7. 火山灰・普通土・客土及び粘土の土取場の位置は、別途資料(位置図)を参照のこと。  
 8. 積雪期(12月～3月)の使用に当たっては、販売等の可否・単価変更等の有無を確認すること。  
 9. 一覧表の保有量は、調査時点のものであるため、適時、積算時に確認すること。  
 10. ①、⑬、⑳は欠番

# 旭川開発建設部管内 土砂等土取場位置図



凡 例	
○	: 火山灰
△	: 普通土
□	: 客土
◎	: 粘土

## 4-2(1) リサイクル土(再生客土)

単位 m<sup>3</sup>

会社名	プラント所在地	植生用 (フリーフレーム用植生袋客土用)			吹付用 (植樹柵用客土等)		
		単価参照	単価参照	単価参照	単価参照	単価参照	単価参照
		月日	月日	月日	月日	月日	月日
		R6.4.1			R6.4.1		
(株)リサイクルかみかわ	上川郡上川町天幕70番地	—			2,000		
(株)安井組	旭川市神居町共栄169番地	4,000			4,300		
花本建設(株)	上川郡東川町東9号南9番地	—			4,300		
(株)八 鋏 組	上川郡美瑛町字ベベツ727番地	5,300			5,300		
(株)八 鋏 組	旭川市西神楽南16号	5,300			5,300		
(株)八 鋏 組	旭川市江丹別町春日	5,300			5,300		
北清ふらの(株)	富良野市字山部2580番,2581番1	1,800			—		
富桑工業(株)	富良野市東9線南2号	—			4,500		

注) 価格は、ルーズ状態の土場積込み渡し価格である  
 地山量で積算する場合は、地山換算変化率を乗じて価格を設定すること。  
 その場合の単価の有効桁数は、3桁とする。  
 地山換算価格 = 土場積込渡し(ルーズ)価格 × 変化率(L=1.2 レキ質土、砂及び砂質土の場合)  
 変化率の考え方については、土木工事標準積算基準書(共通編)第Ⅱ編共通工 第1章土工 ①土量変化率等 によること。  
 植生用は、20m/mメッシュによる1次通しの土  
 吹付用は、フルイ分け2回以上の土

〈客土の条件〉

- ・雑草・石れき等植物の生育に有害な雑物を含んでいないこと
- ・PH5.5～7.0とする
- ・適度な浸水性と保水力を備え、下記の粒土分布に含まれること
  - 砂 : 38～85%
  - シルト: 0～45%
  - 粘土 : 0～25%

※植生用客土、吹付用客土の使用にあたっては「リサイクル土(再生客土)」を優先して使用することを特記仕様書に明示すること

### 4-3 吹付用コンクリート骨材・岩砕・ピリ材

単位 m<sup>3</sup>

ゾーン	地区名	単価参照 月 日	吹付用 コンクリート骨材 5~15mm	岩 砕 (仮設用)	ピリ材 (5~13mm)	摘 要
1	中 川	R6.4.1	—	—	—	
1-1	中 川 (共和・板谷区域)	R6.4.1	—	—	—	
1-2	音威子府	R6.4.1	—	—	—	
2	美 深	R6.4.1	—	3,200	4,050	
3	名 寄 下 川 注4	R6.4.1	—	—	4,050	
4	士 別 注5	R6.4.1	—	2,900	—	
5	剣 淵 和 寒	R6.4.1	—	2,900	—	
6	比布・鷹栖・愛別 当麻・旭川 東神楽(志比内を除く)	R6.4.1	4,400	2,800	—	
6-1	旭 川 (神居古潭区域)	R6.4.1	—	—	—	
6-2	旭 川 (江丹別区域)	R6.4.1	—	—	—	
7	東川・美瑛 東神楽(志比内)	R6.4.1	—	2,900	—	
7-1	東川・美瑛 (大雪山国立公園区域)	R6.4.1	—	—	—	
8	上 川	R6.4.1	—	—	—	
8-1	上 川 (大雪山国立公園区域)	R6.4.1	—	—	—	
9	富良野 上富良野・中富良野	R6.4.1	5,050	2,900	—	
9-1	富 良 野 (大雪山国立公園区域)	R6.4.1	—	—	—	
10	南富良野・占 冠	R6.4.1	—	3,100	—	
11	幌加内	R6.4.1	—	—	—	
12	朱鞠内	R6.4.1	—	—	—	

- 注) 1. 本価格は、骨材ゾーン内現場着価とする。  
 2. ゾーン界は、骨材ゾーンを参照とする。  
 3. ゾーン外の価格については別途。  
 4. ゾーン3のうち、下川町は別途積算(特別価格調査)とする。  
 5. ゾーン4のうち、朝日町岩尾内地区・朝日町三栄地区・朝日町茂志利地区は別途積算(特別価格調査)とする。

## 4-4 焼 砂

地区名	合材ゾーン	焼 砂 (焼 砕 石)											
		バラ物						袋 詰 め					
		単 位						単 位					
		t			4kg/袋			10kg/袋			20kg/袋		
		単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日
		R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1			R6.4.1		
音威子府町	3	—			—			—			—		
美 深 町	2	9,000			—			—			—		
名 寄 市		8,800			—			—			—		
士 別 市		8,700			—			—			—		
当 麻 町	1	8,500			360			—			900		
旭 川 市													
美 瑛 町													
富 良 野 市	4	10,700			—			—			—		

注) 1. バラ物の価格は、地区内(市・町・村)の工場(土場)積込み渡し価格である。

2. 袋詰めの価格は、地区内(市・町・村)の工場(土場)渡し価格である。

3. 各合材ゾーンのプラント一覧は63頁を参照すること。



## 4-5(1) 一般資材(共通)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
				R6.4.1		
	縞 鋼 板 蓋	1~100kg	10kg	9,260		
		100kg以上	〃	9,260		
	グレーチング T-6	710×711×56	組	37,000		
	グレーチング T-14	530×534×56	〃	24,200		
		710×711×61	〃	39,900		
		930×930×71	〃	72,600		
	グレーチング歩道用	995×585×19 U-600用	〃	10,400		
	FRP(電線管)	φ 50mm 4.0m	本	10,000		

## 4-5(2) 一般資材(河川)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
				R6.4.1		
	キロポスト標示板	アルミ板t=2.0mm(粘着フィルム) 220×300 2枚1組	組	—		
		支柱 φ38mm t=1.2mm L=2700	本	—		
	側 帯 標 識	板アルミ t=2.0mm 1000×700 両面型 スコッチライト仕上げ 支柱 φ60.5mm メッキ2本	基	—		
	ケンタッキーブルーグラス	レジェンド	kg	4,220		
	ペレニアルライグラス	アメージングA+	kg	—		
	トールフェスク	ダイナマイトGLS	kg	2,570		
	チューイングフェスク	J-5	kg	2,590		
	硬質ゼオライト	20kg/袋	kg	95		
	浄水汚泥	バラ	m <sup>3</sup>	2,800		
	添加剤 (植物誘導吹付工用)	微生物活性酵母入り 特殊粘土鉱粉	kg	240		
	洪水痕跡機能付量水標	SUS製 各勾配対応(もしくは2～5割勾配)フロート式	m	局単価掲載		
	階段取付用量水標	SUS製 各勾配対応	m	局単価掲載		
	ノニルフェノール	1～10検体(諸経費含む)固相抽出-GC-MS法 サンプリング費用含まない	検体	23,000		
	LAS(直鎖アルキンベンゼン 酸及びその塩)	1～10検体(諸経費含む)固相抽出LC-MS-MS法 サンプリング費用含まない	検体	30,000		
	ホルマジン	濁度標準液 4000度 500mL	本	6,480		

注) 1. ハードフェスク(ワーウィック)は、生産中止となりました。代替種子のハードフェスク(ユウレカ2)は、北海道開発局単価に掲載されています。

## 4-5(3-1) 一般資材(道路)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
	樹脂コンクリート	アクリル系	m <sup>3</sup>	R6.4.1 387,000		
	スノーポール兼用デリネーター	ワンドタッチ式 土中建込み用 地上高1.80m 反射外形100mm 両面反射(カプセルレンズ)	本	17,000		
	シリコンプライマー	コンクリート面用 1缶 0.29kg	缶	2,450		
		金属・ゴム・プラスチック面用 1缶 0.27kg	缶	2,450		
	標識板用柱(根かせ含む)	φ76.3×2.8×4,000 メッキ後茶色塗装仕上	本	26,400		
	反射シール	高輝度反射 橙色30×305mm	枚	380		
		高輝度反射 橙色90×40mm	枚	180		
		高輝度反射 橙色100×280mm	枚	1,000		
	回転式間隔材	100×50×25	個	500		
	孔あき樹脂キャップ	φ97×3-90	個	2,660		
	飛散防止ワイヤー	7×19 SS/0 φ2.0 L=2000	本	2,850		
	景 観 色 塗 装 標 識	単柱型 案内標識柱 φ76.3以上	kg	1,210		
		単柱型 案内標識柱 φ60.5以上	kg	1,210		
		F型・T型・逆L型(ベース式) 案内標識柱	kg	1,870		
	接 着 剤	A (コンクリート構造物の接着充填を目的として 造られた高性能接着剤)	kg	2,630		
		B (コンクリート打ち継ぎおよびかさ上げ用)	kg	3,400		
		C (コンクリートと金属または異質物間接着 および充填)	kg	2,400		
		D (SBモルタル基剤)	kg	3,480		
		E (水中接着充填目地用)	kg	1,830		
		F (強力な接着力をもつためクラックの発生した 構造物を一体化する)	kg	3,400		
	矢 羽 根	自発光(ソーラー)全面カプセルレンズ LED赤色累計光度160,000mcd	個	190,000		
	標識板裏着雪防止装置	標識板2.5m <sup>2</sup> 以上4.0m <sup>2</sup> 未満 シート:塩化ビニル片面フッ素樹脂加工	m <sup>2</sup>	141,000		
		標識板4.0m <sup>2</sup> 以上6.0m <sup>2</sup> 未満 シート:塩化ビニル片面フッ素樹脂加工	m <sup>2</sup>	98,100		
		標識板6.0m <sup>2</sup> 以上7.5m <sup>2</sup> 未満 シート:塩化ビニル片面フッ素樹脂加工	m <sup>2</sup>	93,500		
		標識板7.5m <sup>2</sup> 以上10.0m <sup>2</sup> 未満 シート:塩化ビニル片面フッ素樹脂加工	m <sup>2</sup>	85,800		
		標識板10.0m <sup>2</sup> 以上 シート:塩化ビニル片面フッ素樹脂加工	m <sup>2</sup>	73,500		
	太陽電池式プリンカーライト (ソルプリンカー)	発光部(黄色LED×180個、φ300×2) 太陽電池出力20Wバッテリー6V8Ah×2個 24時間点滅	基	410,000		
	バッテリー	太陽電池式プリンカーライト用(ソルプリンカー用) 6V8Ah×2個/組	組	32,000		
	太陽電池式LED視線誘導 灯(デルタポール)	発光部(緑色LED×18個)太陽電池出力7.2W バッテリー2V25Ah、冬季24時間点灯可能型	基	物価資料掲載		
	デルタポール取付金具	亜鉛メッキ φ89.1×2.8×260 PL6 支柱径 φ76.3	個	10,000		
	ポリマーセメントモルタル	橋梁断面補修 使用量1,750kg/m <sup>3</sup> 48N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	474,000		
		塩分吸着剤入り 使用量1,800kg/m <sup>3</sup> 40N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	612,000		
	FRPメッシュ	打込式アンカー、固定金具は別途	m <sup>2</sup>	9,240		

## 4-5(3-2) 一般資材(道路)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
				R6.4.1		
	透明剥落防止材 (NAV-G工法(UV仕様)相当)	NAV-Gシート	m2	物価資料掲載※注1		
		NAVレジシ1	kg	物価資料掲載※注2		
		NAVレジシ2	//	4,080		
		AS380	//	3,760		
		NAVコートUV	//	11,800		
	透明剥落防止材 (RTワンガードクリア工法相当)	ワンガードクリアプライマー	kg	4,130		
		ワンガードクリア(主材)	//	7,550		
	透明剥落防止材 (超薄膜スケルトンはく落防災コーテ ィング工法相当)	ベースコーティング	L	物価資料掲載※注3		
		ガラス繊維シート	m2	物価資料掲載※注4		
		ファイナルコーティング	L	物価資料掲載※注5		
	フレキシブルチューブ ※注)6	φ25(外径)、SUSフレキ、片ナット	m	6,960		
		φ25(外径)、SUSフレキ、両ナット	//	9,150		
		φ25(外径)、樹脂フレキ	//	物価資料掲載		
	集塵排気装置	負圧排気装置 MDFU-33Z(S) 賃料 使用日数にかかわらず最低保証1か月単位	台・月	216,000		
	集塵排気装置 基本管理費	負圧排気装置 MDFU-33Z(S)	台・回	54,000		
	集塵排気装置1次フィルタ	負圧排気装置 MDFU-33Z(S)	枚	3,600		
	集塵排気装置2次フィルタ	負圧排気装置 MDFU-33Z(S)	枚	28,800		
	集塵排気装置チャコールフィル タ	負圧排気装置 MDFU-33Z(S)	枚	31,500		
	集塵排気装置HEPAフィルタ	負圧排気装置 MDFU-33Z(S)	枚	99,000		
	エアシャワー装置	エアシャワー装置 SS-AS-10T(S) 賃料 使用日数にかかわらず最低保証1か月単位	台・月	216,000		
	エアシャワー装置 基本管理費	エアシャワー装置 SS-AS-10T(S)	台・回	54,000		
	エアシャワー1次フィルタ	エアシャワー装置 SS-AS-10T(S)	枚	3,600		
	エアシャワーチャコールフィルタ	エアシャワー装置 SS-AS-10T(S)	枚	31,500		
	エアシャワーHEPAフィルタ	エアシャワー装置 SS-AS-10T(S)	枚	72,000		
	真空掃除機	真空掃除機 CTH22E 消耗品別途、賃料 使用日数にかかわらず最低保証1か月単位	台・月	59,400		
	真空掃除機 基本管理費	真空掃除機 CTH22E	台・回	36,000		
	真空掃除機1次フィルタ	真空掃除機 CTH22E	枚	2,160		
	真空掃除機チャコールフィルタ	真空掃除機 CTH22E	枚	1,350		
	真空掃除機HEPAフィルタ	真空掃除機 CTH22E	枚	24,000		
	防護服		着	1,280		
	シューズカバー		足	260		
	化学防護手袋		双	350		
	電動ファン付き呼吸用保護具		個	86,300		
	呼吸用保護具用フィルタ		枚	2,040		
	簡易型セキュリティーム		台	290,000		

- 注) 1. 掲載名称:ガラス繊維シート 繊維目付量200g/m2  
 2. 掲載名称:含浸接着剤 アクリル樹脂系 繊維目付量200g/m2用  
 3. 掲載名称:含浸接着剤 ポリウレタン樹脂系 繊維目付量183g/m2用  
 4. 掲載名称:ガラス繊維シート 繊維目付量183g/m2  
 5. 掲載名称:含浸接着剤 ポリウレタン樹脂系 繊維目付量183g/m2用  
 6. 1本の長さが1m未満の場合は1mの価格を適用。

## 4-5(3-3) 一般資材(道路)

### 橋梁用防護柵

#### (1) 高欄兼用車両用防護柵

品質規格	単位	亜鉛メッキ仕様		塗装(指定色)仕様		縦断勾配 加工費加算 3%≦I≦10%	突合せ 加工費 (円/箇所)	単価参照 月 日
		1連 30m以上	1連 30m未満	1連 30m以上	1連 30m未満			
A種 角ビーム式縦棧 H=1000 ビーム本数3本 ベースプレート式(Wナット) 標準スパン2.0m	円/m	局単価掲載	85,600	89,400	107,000	7%	49,400	R6.4.1
A種 丸ビーム式縦棧 H=1000 ビーム本数3本 ベースプレート式(Wナット) 標準スパン2.0m	円/m	72,200	86,600	90,400	108,000	7%	49,400	R6.4.1

荷渡し条件：現場着価

適用：・角ビーム式の単価には、通し端部プレートを含む。

- ・塗装(指定色)は、溶融亜鉛メッキ後焼付塗装(塗装膜厚50μm以上)の仕様である。
- ・擁壁部等との交点において折点が生じ、溶接を要する場合は、別途加算すること。
- ・曲線半径が100m程度以下で、曲げ加工が必要な場合は、別途加算すること。
- ・製作延長の適用は、1橋1形式毎の適用である。(1工事の数量では判断しない。)
- ・縦断勾配加工費加算のIは、支柱勾配を示す。

#### (2) 車両用防護柵

品質規格	単位	亜鉛メッキ仕様		塗装(指定色)仕様		縦断勾配 加工費加算 3%≦I≦10%	突合せ 加工費 (円/箇所)	単価参照 月 日
		1連 30m以上	1連 30m未満	1連 30m以上	1連 30m未満			
A種 角ビーム式 H=850 ビーム本数3本 ベースプレート式(Wナット) 標準スパン2.0m	円/m	局単価掲載	61,800	65,400	78,400	7%	28,600	R6.4.1
A種 丸ビーム式 H=850 ビーム本数3本 ベースプレート式(Wナット) 標準スパン2.0m	円/m	53,900	64,600	67,100	80,500	7%	28,600	R6.4.1

荷渡し条件：現場着価

適用：・角ビーム式の単価には、通し端部プレートを含む。

- ・塗装(指定色)は、溶融亜鉛メッキ後焼付塗装(塗装膜厚50μm以上)の仕様である。
- ・擁壁部等との交点において折点が生じ、溶接を要する場合は、別途加算すること。
- ・曲線半径が100m程度以下で、曲げ加工が必要な場合は、別途加算すること。
- ・製作延長の適用は、1橋1形式毎の適用である。(1工事の数量では判断しない。)
- ・縦断勾配加工費加算のIは、支柱勾配を示す。

## 4-5(4-1) 一般資材(農業)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
	固化材	石灰系 地盤改良用 鳥沼宇文地区	t	30,000		
	木板 ※注)1	B200×t30×L900 カラ松・トド松・エゾ松	枚	3,900		
	内張ネット	水中用	m <sup>2</sup>	940		
		乾地用	"	940		
	グレーチング蓋	I型A樹用 TL-10 名称プレート付 I字型メインバー	組	66,600		
		I型A樹用 TL-10 名称プレート付 Y字型メインバー	"	128,000		
	振れ止め金具	I型A樹用 FB-6.0×22 SGP φ80mm	個	40,400		
	TY管	φ90×φ90	個	2,550		
		φ100×φ90	"	2,990		
		φ125×φ90	"	4,500		
	十字管	φ100×100	個	5,980		
		φ125	"	12,300		
		φ150	"	20,800		
		φ150×φ125	"	20,800		
		φ200×φ125	"	25,400		
	横軸式バタフライ弁	樹脂製、φ400、7.5k	基	1,100,000		
		樹脂製、φ450、7.5k	"	1,470,000		
		樹脂製、φ500、7.5k	"	1,980,000		
		樹脂製、φ600、7.5k	"	2,630,000		
		樹脂製、φ700、7.5k	"	4,200,000		
		樹脂製、φ800、7.5k	"	5,310,000		
		樹脂製、φ900、7.5k	"	8,700,000		
	遮水シート	t=0.3mm	m <sup>2</sup>	360		
	水田落口工	コンクリート製 H740 一般型 φ150 埋込式受口ソケット 付き 水位調整板(3枚割)含む 参考重量W=48kg	個	22,700		
		コンクリート製 H740 一般型 φ150 埋込式受口ソケット 付き 参考重量W=48kg	"	10,700		
	落口用堰板	水位調整板 5枚割	個	14,400		
	疎水材	碎石5～25mm ゾーン4現着単価	m <sup>3</sup>	—		
		砂利・碎石5～25mm ゾーン6(旭川市西神楽1線 ～5線、東神楽町を除く)現着単価	"	4,300		
		砂利・碎石5～25mm ゾーン6(旭川市西神楽1線 ～5線、東神楽町)現着単価	"	4,500		
		碎石5～25mm ゾーン7現着単価	"	4,500		
	路床排水用フィルター	φ100	個	230		

注) 1. 木板の適用地域は大雪東川第一地区、大雪東川第二地区

## 4-5(4-2) 一般資材(農業)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月日	月日	月日
				R6.4.1		
	特殊押輪	ALW形 K型受口用 φ600 離脱防止付き	組	81,100		
		ALW形 K型受口用 φ700 離脱防止付き	〃	123,000		
		ALW形 K型受口用 φ800 離脱防止付き	〃	161,000		
	異径雄ねじソケット	φ100×75 伸縮可とう離脱防止付き継手	個	26,900		
	伸縮可とう継手	φ100 離脱防止付	個	18,200		
	差込式分水栓	φ100用 スクリーン付き	個	6,610		
		φ125用 スクリーン付き	〃	6,900		
	水田用給水栓	φ100 フローバルブ(プラグ付)	個	108,000		
		φ100 分水栓(飛散防止型)分岐型	〃	54,800		
		φ100 分水栓(飛散防止型 空気抜き付)分岐型	〃	68,400		
		φ100 分水栓(飛散防止型 空気抜き付)分岐無し	〃	50,000		
	分水槽蓋	縞鋼板蓋(スレ止め・取手付) 表面処理:黒ペイント塗装 800×400×t3.2/900×(400×2)×t3.2	組	59,500		
		縞鋼板蓋(スレ止め・取手付) 表面処理:黒ペイント塗装 800×900×t3.2×1枚	〃	40,600		
		エキスパントメタル 表面処理:亜鉛メッキ 760×560 暗渠フラッシング付きタイプ 開口187×180mm	個	26,300		
	分水槽	エキスパントメタル 表面処理:亜鉛メッキ 560×560 暗渠フラッシング無しタイプ 開口187×180mm	〃	25,000		
		B640×L840×H620 角落し溝含む 参考重量W=330kg	個	32,900		
	分水槽堰止板	B640×L640×H620 角落し溝含む 参考重量W=280kg	〃	26,300		
		塩ビ製 520×200×t12(取手付)	枚	9,300		
		塩ビ製 320×200×t12(取手付)	〃	7,250		
		塩ビ製 520×280×t12	〃	10,100		
		塩ビ製 320×280×t12	〃	8,500		
	止水ゴム	波形パッキン(CRゴム) 390×40×15	個	1,440		
	水路用目地材	ゴム製 b=140用 取外可能タイプ フルーム水路用	m	5,900		
	水膨張製止水ゴム板	20×20 貼付タイプ	m	2,700		
	マンホール蓋・金物	歩道用・ブロックあり T-14	組	103,000		
	排水用フレキシブルパイプ 継手	高密度ポリエチレン管 φ700	個	35,000		
		高密度ポリエチレン管 φ800	〃	39,200		
		高密度ポリエチレン管 φ900	〃	47,600		
		高密度ポリエチレン管 φ1000	〃	56,700		
	スライド式T字ハンドル	500~800mm	本	34,200		
	鋳鉄蓋開閉器	36型	本	16,500		
	堰止めアングル※注)1	40×40×3.0mm SUS製	m	31,200		
	排水用パイプ支管継手	合成樹脂管用 支管φ150 本管φ250~400	個	16,800		
		合成樹脂管用 支管φ150 本管φ450~600	〃	17,200		
		合成樹脂管用 支管φ150 本管φ700~800	〃	17,500		
	濁水処理用ひも状ろ過材	ポリプロピレン	m	1,120		
	塩ビ製蓋	VU用 φ200 ワイヤ付	個	4,300		

注) 1. 堰止めアングルの適用地域は旭東東神楽地区、旭東地区、大雪第一地区、大雪第二地区、愛別地区

## 4-6(1-1) コンクリート二次製品(共通)

資材コード	品名	規格	単位	単価参照	単価参照	単価参照	
				月日	月日	月日	
		中間柵 定形規格のみ	10kg	660			
		スラブ	〃	660			
	柵 類	集水柵 接続中間柵 4面テーバー 840×840/1100×H200 参考重量 263 kg	個	19,000			
		集水柵 接続中間柵 3面テーバー 840×840/1100×H200 参考重量 237 kg	〃	19,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1000 側壁150 底版150 参考重量 2940 kg	〃	193,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1100 側壁150 底版150 参考重量 3160 kg	〃	208,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1200 側壁150 底版150 参考重量 3380 kg	〃	223,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1300 側壁150 底版150 参考重量 3610 kg	〃	238,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1400 側壁150 底版150 参考重量 3830 kg	〃	252,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1500 側壁150 底版150 参考重量 4050 kg	〃	267,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1600 側壁150 底版150 参考重量 4280 kg	〃	282,000			
		集水柵 下部柵 外寸1700×1700×1700 側壁150 底版150 参考重量 4500 kg	〃	297,000			
		集水柵 下部柵 外寸1800×1800×1000 側壁150 底版150 参考重量 3190 kg	〃	261,000			
		下部柵調整額	下部柵 外寸1200×1200 側壁150 底版150 対応範囲1000～1500mmまで 参考重量 151 kg	100mm	9,960		
			下部柵 外寸1300×1300 側壁150 底版150 対応範囲1000～1500mmまで 参考重量 166 kg	〃	10,900		
			下部柵 外寸1400×1400 側壁150 底版150 対応範囲1000～1500mmまで 参考重量 180 kg	〃	11,800		
			下部柵 外寸1500×1500 側壁150 底版150 対応範囲1000～1800mmまで 参考重量 194 kg	〃	12,800		
			下部柵 外寸1600×1600 側壁150 底版150 対応範囲1000～1800mmまで 参考重量 209 kg	〃	13,700		
	下部柵 外寸1700×1700 側壁150 底版150 対応範囲1000～1900mmまで 参考重量 223 kg		〃	14,700			
	下部柵 外寸1800×1800 側壁150 底版150 対応範囲1000～1900mmまで 参考重量 238 kg		〃	19,500			
	下部柵 外寸1900×1900 側壁200 底版200 対応範囲1000～2200mmまで 参考重量 326 kg		〃	21,500			
	下部柵 外寸2000×2000 側壁150 底版150 対応範囲1000～2200mmまで 参考重量 266 kg		〃	21,800			
	下部柵 外寸2100×2100 側壁200 底版200 対応範囲1000～2200mmまで 参考重量 355 kg		〃	24,000			
	下部柵 外寸2200×2200 側壁150 底版150 対応範囲1000～2000mmまで 参考重量 295 kg		〃	24,100			
	下部柵 外寸2300×2300 側壁250 底版250 対応範囲1000～2000mmまで 参考重量 492 kg		〃	32,400			
	集水柵(I型A)下部柵 対応範囲800～1500mmまで 参考重量 88 kg		〃	4,720			
	集水柵(I型B)下部柵 対応範囲900～1500mmまで 参考重量 142 kg		〃	7,790			
	集水柵(I型A)下部柵 対応範囲800～1500mmまで 参考重量 44 kg		50mm	2,350			
	集水柵(I型B)下部柵 対応範囲900～1500mmまで 参考重量 71 kg		〃	3,890			
	鉄枠コンクリート蓋	1～100kg	10kg	3,360			
		101～300kg	〃	1,850			
		300kg以上	〃	1,240			
	鉄枠アングル	1～12kg	10kg	9,760			
		12.1kg以上	〃	9,300			
	コンクリート蓋(2枚組)	I型A用 参考重量 78.7 kg	組	27,800			
	鉄巻受枠金具付	I型B用 参考重量 176.9 kg	〃	39,400			

注) 1. コンクリート重量は、参考重量であり各社の製品により相違がある。



## 4-6(1-2) コンクリート二次製品(共通)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日
				R6.4.1		
	アゴ付キトラフ	B:240×H:240×L:600 参考重量 121 kg	個	8,100		
		B:240×H:360×L:600 参考重量 149 kg	〃	10,300		
		B:240×H:500×L:900 参考重量 305 kg	〃	22,500		
		B:300×H:300×L:600 参考重量 147 kg	〃	10,200		
		B:300×H:360×L:600 参考重量 173 kg	〃	11,900		
		B:360×H:360×L:600 参考重量 192 kg	〃	13,000		
		B:450×H:450×L:600 参考重量 230 kg	〃	17,000		
		B:600×H:600×L:600 参考重量 291 kg	〃	21,500		
	アゴ付キトラフ蓋 (コンクリート蓋)	240用(290×100×300) 参考重量 19 kg	個	1,500		
		300用(350×100×300) 参考重量 24 kg	〃	1,800		
		360用(410×100×300) 参考重量 28 kg	〃	2,100		
		450用(500×100×300) 参考重量 34 kg	〃	2,600		
		600用(650×100×300) 参考重量 45 kg	〃	3,400		
	基礎ブロック類	1 t 以上	10kg	395		
		1 t 未満	〃	400		
	階段ブロック類		10kg	590		
	照明基礎ブロック	B:500×H:500×L:1,600 (I型) 組アンカーボルト別途 参考重量 660kg	個	36,800		
		B:500×H:500×L:1,800 (II型) 組アンカーボルト別途 参考重量 740kg	〃	40,800		
		B:500×H:500×L:2,100 (III型) 組アンカーボルト別途 参考重量 870kg	〃	47,700		
		B:500×H:500×L:2,400 (IV型) 組アンカーボルト別途 参考重量 994 kg	〃	54,500		
		B:500×H:500×L:1,500 アンカーボルト別途	〃	34,500		
		B:500×H:500×L:1,700 アンカーボルト別途	〃	39,100		
		B:500×H:500×L:1,900 アンカーボルト別途	〃	43,100		
	地点標基礎ブロック	縦:300×横:300×高さ:500	個	4,160		
		縦:400×横:400×高さ:500	〃	7,360		
		縦:400×横:400×高さ:750	〃	11,000		
		縦:400×横:400×高さ:1,000	〃	14,700		
	V型函渠	240×240×1,000 参考重量 393kg T-14	個	17,300		
		500×500×1,000 参考重量 886kg T-14	〃	45,400		
		600×600×1,000 参考重量 1,103kg T-14	〃	57,900		
		700×700×1,000 参考重量 1,286kg T-14	〃	78,000		
		800×800×1,000 参考重量 1,452kg T-14	〃	88,000		
		900×900×1,000 参考重量 1,702kg T-14	〃	102,000		
		1,000×1,000×1,000 参考重量 1,926kg T-14	〃	117,000		
	道路U字側溝止水壁	300A型 B:1000×H: 945×t:200/h3:100 参考重量 208kg	個	11,600		
		300B型 B:1200×H:1050×t:200/h3:100 参考重量 288kg	〃	16,100		
		450A型 B:1300×H:1150×t:240/h3:120 参考重量 379kg	〃	21,200		
		450B型 B:1500×H:1255×t:240/h3:120 参考重量 496kg	〃	27,700		
		600A型 B:1600×H:1370×t:300/h3:150 参考重量 672kg	〃	37,600		
		600B型 B:1800×H:1470×t:300/h3:150 参考重量 844kg	〃	47,200		
	道路U字側溝接続壁	300型 u-300B-φ450 参考重量 595kg	個	33,300		
		450型 u-450-φ600 参考重量 721kg	〃	40,300		
		600型 u-600-φ600 参考重量 960kg	〃	53,700		

注) 1. コンクリート重量は、参考重量であり各社の製品により相違がある。

## 4-6(1-3) コンクリート二次製品(共通)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照	
				月日	月日	月日	
		φ 400用 B:420×T:100×L:2,000 参考重量 202kg	個	R6.4.1 8,060			
		φ 450用 B:460×T:100×L:2,000 参考重量 221kg	〃	8,830			
		φ 500用 B:500×T:100×L:2,000 参考重量 240kg	〃	9,600			
		φ 600用 B:550×T:100×L:2,000 参考重量 264kg	〃	10,500			
	パイコン台付管基礎板	φ 700用 B:600×T:150×L:2,000 参考重量 432kg	〃	17,200			
		φ 800用 B:650×T:150×L:2,000 参考重量 468kg	〃	18,700			
		φ 1,000用 B:750×T:150×L:2,000 参考重量 540kg	〃	21,600			
		φ 1,100用 B:800×T:150×L:2,000 参考重量 576kg	〃	23,000			
		φ 1,200用 B:860×T:150×L:2,000 参考重量 619kg	〃	24,700			
		鉄筋コンクリートU型トラフ	B:1,000×H:1,000×L:2,000 参考重量 1874kg	個	81,200		
			B:1,100×H:1,100×L:2,000 参考重量 2175kg	〃	89,400		
			B:1,200×H:1,200×L:2,000 参考重量 2510kg	〃	100,000		
	B:1,300×H:1,300×L:2,000 参考重量 2842kg		〃	136,000			
	B:1,400×H:1,400×L:2,000 参考重量 3218kg		〃	144,000			
	B:1,500×H:1,500×L:2,000 参考重量 3534kg		〃	152,000			
	横断管呑吐口柵(1:1.5)	φ 450mm型 V=0.275m <sup>3</sup> W=646kg	個	37,400			
		φ 600mm型 V=0.410m <sup>3</sup> W=964kg	〃	55,900			

注) 1. コンクリート重量は、参考重量であり各社の製品により相違がある。

## 4-6(2) コンクリート二次製品(道路)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月日	月日	月日
	片法付 トラフ	300B型 B:300×L:300×H:2,000 (小口止め一体型)	個	25,800		
		450B型 B:450×L:450×H:2,000 (小口止め一体型)	〃	41,100		
	滑り止め付ソケット U字型(側溝)	300×300×600	個	6,050		
	プリンカーライト用 基礎ブロック	400×400×800	個	11,700		
	標識基礎 ブロック	A:1,000×B:1,000×H:1,800 参考重量—kg	個	161,000		
		A:1,200×B:1,200×H:1,650 参考重量—kg	〃	213,000		
		A:1,000×B:2,500×H:1,200 参考重量—kg	〃	269,000		
		A:1,000×B:2,600×H:1,300 参考重量—kg	〃	303,000		
		A:1,300×B:3,800×H:1,500 参考重量—kg	〃	664,000		
	RCボックスカルバート	T-25 1,200×1,500×2,000 参考重量 4070 kg 土被り 0.5~3.0m(道路土工指針型)	個	219,000		
		T-25 1,500×1,500×2,000 参考重量 5170 kg 土被り 0.5~3.0m(道路土工指針型)	〃	279,000		
		T-25 1,500×2,000×2,000 参考重量 6980 kg 土被り 0.5~3.0m(道路土工指針型)	〃	339,000		
		T-25 2,000×2,000×1,500 参考重量 5835 kg 土被り 0.5~3.0m(道路土工指針型)	〃	315,000		
		T-14 1,200×1,500×2,000 参考重量 4070 kg 土被り 0.5~3.0m(在来型)	〃	211,000		
		T-14 1,500×1,500×2,000 参考重量 5170 kg 土被り 0.5~3.0m(在来型)	〃	268,000		
		T-14 1,500×2,000×2,000 参考重量 6980 kg 土被り 0.5~3.0m(在来型)	〃	326,000		
		T-14 2,000×2,000×1,500 参考重量 5835 kg 土被り 0.5~3.0m(在来型)	〃	303,000		
	集水柵 I 型(A)用 コンクリート蓋	TL-25対応 840(2)×200 参考重量338kg	個	26,200		
	集水柵 I 型(B)用 コンクリート蓋	TL-25対応 1100(2)×200 参考重量580kg	個	45,000		

注) 1. コンクリート重量は、参考重量であり各社の製品により相違がある。

## 4-6(3) コンクリート二次製品(農業)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	単価参照	単価参照	単価参照
				月 日	月 日	月 日
				R6.4.1		
	落 口 工	300型(法 1:1.5) 参考重量 1685 kg	個	81,200		
		300型(法 1:2.0) 参考重量 2090 kg	〃	100,000		
		450型(法 1:1.5) 参考重量 1637 kg	〃	77,500		
		450型(法 1:2.0) 参考重量 2042 kg	〃	97,900		
	接続壁	V300×φ450	個	37,500		
	ボックスカルバート	UBOX240 L=1000 T-14	個	12,400		

注) 1. コンクリート重量は、参考重量であり各社の製品により相違がある。

## 4-7 その他(共通)

資材 コード	品 名	規 格	単 位	価 格		
				単価参照 月 日	単価参照 月 日	単価参照 月 日
				R6.4.1		
	変性エポキシ樹脂塗料	下塗り 大気部用	kg	1,410		
		下塗り 水中部用	〃	1,440		
	MCCP	片伸縮タイプ φ80 L=5.5m	本	38,200		
	ドリームネット7F	外袋	個	—		
		内袋(綿製)	〃	6,080		
	円形側溝 (横断用)	φ200	m	31,000		
		φ250	〃	37,600		
	円形側溝 (縦断用)	φ200	m	16,400		
		φ250	〃	18,900		
	小動物侵入防止網	亀甲型樹脂網 φ3.0 400×2050(バンド2本使用)	m	2,280		
	小動物侵入防止網	亀甲型樹脂網 φ3.0 500×2050(バンド3本使用)	〃	2,850		
	結束バンド	耐候性66ナイロン	本	40		
	ダンプトラック用泥落装置 賃料	湿式・全車輪型	台・日	16,000		
	ダンプトラック用泥落装置 基本料	湿式・全車輪型	台・回	86,000		
	ダンプトラック用泥落装置 設置・解体費	湿式・全車輪型 諸経費含む	〃	110,000		